社說

青年錬成の回生劑

今日の時局に於て、最も時代を認識せねばならぬ一つのものに青年がある。即ち、既に社會の第一線に立つと共に將來への宿命を一身に擔はねばならぬ地位にあるに拘らず、少くとも今日の青年にはその氣魄が乏しく、やゝもすれば寧ろ時代に無關心なることを以て、青年時代の一つの特徴であるかの如く考へてゐる者すらなしとせぬ。

◇

それは必ずしも教育の有無を以て標準とするものでなく、また都會青年たると地方青年たるとの別なく、兎角安逸に慣れて勤勞を厭ひ、論議に趨つて實踐を避ける氣風が見えるのである。もとより全青年がそれであるといふ譯でなく今次事變の僥務に從ひ、集團訓練や勤勞奉仕のことが行はれるに至り、中には推奬すべき幾多の實例をも示した青年のあることは見逃し得ない。

◇

而して一般青年の間にまで漸々として推進的機運が動き始めて來たのも事實ではあるが、なほそれを以て、全青年に國家の信頼を置くといふところにまで至つてゐないのは遺憾である。即ち何によつて然るか。曰く、時局的認識の把握に行違であり、身を以て事に當るの自負に缺け、傳習涉獵、自らの力にすら懷疑の傾向があることを數へ得るであらう。

◇

明治維新の回天が、青年の力によつて完遂されたことを説明するまでもなく、常に戰場に立つて挺戰力鬪するもまた青年であることを思へば、國家の青年に俟つところは極めて廣く且高いにも拘らず、銃後にある青年にその氣魄の乏しきは、一は前線勇士への感謝にすら缺き一つの證據ともいひ得べく、何すれぞ、身を以て時代に生きるの思念に缺くることを恥ぢざるや。

◇

時たまたま六百五十萬の團員を有する朝鮮青年團本部で下部單位となるべき青年隊の行動に幅と鋭さとを持たせるため、明年度から模範青年隊を各府、郡、島に平均三隊づつ設立し、心身兩方面からの推進力たらしめ、青年團のあらゆる運動の中核體として他の青年隊を先導せしめんとするの計畫は、洵に時宜に適した措置といはねばならぬ。

◇

初めから慾をいふに似てゐるが、冀くば府、郡、島を單位とする面に邑、面にまでそれぞれ設置することを目標にし、以て嚴正なる日本精神を植ゑつけると共に、團體的に勤勞的なる實踐の青年を鍛成し得ば、以て今日の青年層をして時局を自覺せしむるに足るべき有力なる行動單位となるに違ひない。斯くしてまた懦柔の青年をして愧死せしむる回生劑ともなるであらう。

滿、華北間の經濟提携

更に蒙疆、中支へ經濟會議を開催

【北京廿四日同盟】興亞院華北聯絡部では華北と滿洲、蒙疆及び中支との經濟提携を愈よ緊密にし、計畫的貿易關係の確立と國際收支の正常化をはかるべく滿洲國との間に去る十八日より滿、華北經濟會議を開き、滿華北間經濟の最後的取極めを行つたが、さらに蒙疆および中支とも同様主旨の下に經濟會議を開催することとなり、蒙疆とは八月一日より三日間北京において、中支とは八月下旬北京或は青島において會議を開催する。しかして華北としては右蒙疆並に中支との經濟會議終了後、適當の時機を選んで興亞當局と對日貿易關係の根本的再調整につき協議し華北の全般的經濟統制の確立に邁進する方針である

外地徴兵令實施

皇政會から建白書

【東京電話】台北市に本部を置く皇政會では外地徴兵令實施につき代表山下好太郎、園田本治郎兩氏を上京せしめ廿四日午前十時より首相、陸相、海相、拓相、企畫院總裁を歷訪左の建白書を手交陳情したが、特に陸軍省ではかねて研究中なる旨の説明あり、連日の趣旨につき四時間にわたつて質疑應答を重ね、皇政會に對しても重要なる運動を希望した

▲徴兵令實施に關する建白書

台灣ならびに朝鮮に對し徴兵令の即時實施方右建白す

▲理由

一、皇民的訓練は軍隊において其の最も完遂されるものなること

二、時局の進展に伴ひ兵役義務の施行によつて國家觀念ならびに皇軍の威力をますます認識せしむ

三、建國の大精神を明示し東亞新秩序建設に協力せしむ

ペルー、エクアドル紛爭再燃

【リマ廿三日同盟】一時小康を呈してゐたペルー、エクアドル國境紛爭は廿三日に至り再燃、ザルミラ河岸で再び衝突、雙方に損害を出すに至つた、右に關してペルー政府は廿三日次の如く發表した

ザルミラ河沿岸に駐屯するエクアドル軍は二十三日午前六時南部國境三十粁の線にわたつて攻擊し來つたが、ペルー軍はこれに反擊を加へた、このためペルー軍に數名の死傷者を出した、エクアドル軍はここ數日來引續き狙擊をなすなど頻りに挑戰的態度に出てゐたが、遂に攻擊を開始し來り、ここに兩軍衝突となつたものである

ペ軍、エ軍を反撃

【グアヤキール「エクアドル」二十三日同盟】ペルー、エクアドル國境紛爭はアメリカ、ブラジル、アルゼンチン三國調停提議によつて一時終熄するかに見られたが、二十三日エクアドル政府はまたもペルー軍が攻擊し來つた旨次の如く發表した

ペルー軍はエクアドル南部國境十二マイルの線にわたり總攻擊を開始し來つたが、エクアドル軍はこれに反擊を加へて擊退した敗走するペルー軍を追ひアグアスヴェルデおよびパランカモロのペルー軍基地を占領、ペ

慶北の秋蠶掃立

九萬一千枚と決定

【大邱電話】春蠶收繭二千八萬貫の好成績を收めた慶北道では、秋蠶にも大馬力をかけてゐるが、秋蠶の蠶況はすこぶる良好で道内各郡の掃立數は九萬一千八百七十枚と決定

これは前年同期に比し一割増である、掃立期間は八月五日から九月十日まで、共販は九月一日から十月十日までである

國債消化の徹底を期す

慶南道貯蓄戰

【釜山】慶南道では本年度貯蓄目標額五千四百萬圓中、二百九十萬圓の國債（貯蓄債券、報國債券を含む）消化の徹底を期するため道遞信局、殖銀の連絡を一元化すると共に各府郡の割當を決定し目下結成を急ぎつゝある、府邑面國債消化委員會の活動により目標額突破に一段の努力を拂ふことになつた

なほ秋蠶に對する道の方針は掃立枚數の增加よりも、一枚當りの收量の增大を基調としてゐる

國共の衝突事件

各紙輿論、重慶に詰め寄る

共產軍の重慶軍攻擊に關する問題はその後ますます激化してゐる模樣で重慶側の輿論を代表する各有力紙は一齊にその非をならし大公報によると〝軍規の維持は重要である、若しこれが共產軍に非ざる他の軍隊がかくの如き罪を侵したとすれば支那の高級指揮官は、これに對して斷乎たる處置を執ることを躊躇しないであらう〟また掃蕩報によれば

〝十八集團は國軍の一部であり、その間に意見の相違があるべき筈のものではない、抗戰四ケ年如何なる部隊と雖も友軍を攻擊した事實はないが、十八集團は再三かかる攻擊を行つてゐる、吾人は戰局が困難に直面してゐる秋に當つて軍令が破られたことを遺憾とする〟

など、重慶政府に詰め寄つてゐるが、これに對して重慶政府當局は去る六月廿七日と七月五日の二回に亘り、共產軍總司令朱德に打電し即時敵對行爲を中止して、原駐地にまで撤退するやう命令し、その電報の寫は重慶における共產黨代表周恩來に渡したと發表したる

にも拘らず、肝腎な周恩來は政府の通告に關しては一切自分は關知しないと唱いてをり、この重慶內部の輿論硬化と重慶政府、共產軍の二者對立は現在ソ聯のコンミンテルンから國家主義への宣傳手法宗旨變へと相俟つて、今後これらの動きは多大の注目が拂はれてゐる

農林省、飼料對策に積極的に乘出す

學生、部落團二百萬人を動員

【東京電話】農林省では家畜飼料對策の一つとして本月中旬より向ふ二ケ月間にわたり學生、生徒、部落團體など約二百萬人を動員し肥料とともに飼料自給增產報國運動を全國的に展開してゐるが、更にこの運動と併行して企畫院、商工省の協力を得て大規模なサイロ建設により飼料の增產を行ふこととなり去る二十三日には關東、北陸、二十四日は中國、東北、四國、九州には北海道、東北、近畿二十五日と各ブロック別に自給飼料指導官を本省に招集して打合會を開き、道府縣の割當を決めて增產を督勵しつゝある

この新計畫は全國で百卅萬基のサイロ建設を目標に差當り、九月末までに一縣十四萬五千基を建設、そのうち四萬五千基は助成金がともなふはずである

堆肥の增產へ

慶北指導督勵班に拍車

【大邱】非常時肥料對策とし併せて生產の根本問題解決を目指し慶北道では、本年度堆肥の一大增產を企圖、廿一日から三十一日まで〝これが積込第一回の增產强調運動〟となつたが廿二日高橋知事は計畫完遂を目指して、次に如く各郡に督勵電報を發し指導督勵に拍車づけた

今回の堆肥增產督勵成績如何は今後に於ける堆肥增產の使命を決定すべきに付、此の際全力をあげ一齊督勵を加へられたし

愛婦で有功章傳達式

愛國婦人會京城府聯合分會では卅一日午後一時から府民館で昭和十二年一月から十五年十月までの會務誌協者五百卅一名及び一家三名以上の入會元納家族卅七に對して有功章傳達式及び家庭表彰式を行ふ

日本との問題は米獨自の政策か

ジ外交委員長言明

【ニューヨーク二十三日同盟】ジョージ外交委員長は二十三日記者團との會見において日本の行動によつて將來される問題を處理するに當つては、アメリカはイギリスから獨立した外交政策を採用すべきである、しかしてこの政策はイギリスの政策と並行はするが必ずしも一致すること必要でないと言明

無電台

公債や希望の投稿歡迎・十四字詰五十行以內・寄稿、局無葉合係宛・紙上匿名御實・原稿には住所氏名明記のこと

野村氏に答ふ

◇……『海の寫眞』に出品しました拙作『港は日本海』が圖らずも推薦の榮に浴しましたところ廿三日附朝刊に野村氏の好意ある忠告を拜見、大方の誤解なきやうかつ審査員諸氏に御迷惑のかゝらぬやう一言する次第ですあの作品がアスス寫眞文庫に掲載されてゐるものと酷似してゐるとのお話ですが、小生は作品を刊行物に掲載せられたこと全然なく、且右アルス寫眞文庫なるものも拜見したことはありません

◇……あの作品は、一昨年旅行中前京城府內務課長の高橋氏と同行撮影したもので、高橋氏も同型の作品を御持ちの筈です、勿論全然未發表のものです、小生の機械もローライです、野村氏のいはれる寫眞は誰の作品か存じませんが、御差支なくば一見させていたゞけませんでせうか住所お知らせ願へれば參上いたします（蓬町六ノ四鄉裝）

烏賊の大漁

一日に數萬尾づつ水揚

【大邱電話】鬱陵島の夏の水產擴充は烏賊の大漁で景氣のよい話題を擧げてゐる、七月初旬から始まつた夏の烏賊漁は中旬以後になつて本格的となり現在一百廿隻以上も出漁して每日數萬尾の水揚げを行ひ廿日現在の總漁獲高は七十六萬尾、金額にして二萬六千餘圓に上つてゐる、あまり烏賊がとれるので目下鮮魚として各地に送つてゐるが、魚體は肥大し、一尾七十匁からあり好評を受けてゐる、なほ今後も大漁の見込で市價は一連（二十尾）一圓から一圓二十錢である

赤軍を急追部落に突入する獨軍

清鄉工作とは何か

敵匪の潛入を封殺

健全な社會組織を建設【下】

淸鄉工作の着手

かくして淸鄉工作はあらゆる準備を完了して實行に移された先づ治安を確保する爲、敵匪の討伐には一定の期間中日本軍が主體となつてこれに當る、一方各軍は淸鄉工作に動員された中國和平軍隊及びその他の武裝團體を指揮して淸鄉實施區域との間に隔絕地帶を設け、敵匪匪賊の民衆から完全遮斷し、敵匪賊及びその組織特に敵側の主要人物或は工作員等を徹底的に掃蕩する、隔絕地帶は逐次これを推進してその後方には常に國民政府の政治力を隨伴せしめ、健全なる社會組織を建設し敵匪分子の潛入再建の企圖を封殺する

中國側は日本軍の鎭止工作に應じ治安を恢復し民心を收攬するため東亞及び中國民族全體主義の精神に則り、政治及び特務組織の確立浸透、敵側組織の剔抉掃蕩及び鄕鎭、民衆自衞組織の强化、封鎖の徹底、經濟財政交通の建設、思想文化諸工作等を行ひ强力な國民政府の政治勢力を扶植して行く譯である

淸鄉の順序方法

現に進行せしめつゝある具體的な淸鄉方法を述べると凡そ次のやうに細別される

一、政治組織の確立に當つては特定淸鄉地區內に於て各區に分つた淸鄉督察專員公署を設けそれぞれ區內の政務を主管し、且つ保安隊及警察等の事項を統率する淸鄉督察專員公署の强力な統轄の下に淸鄕地區の地方及び農村行政機構を恢復し、區公所、鄕鎭公所、保甲長等を設置し戶口の調査、行政擔當者の訓練につとめ、特務保安、警察組織を整備し政治勢力を偏僻の地まで滲透させる

一、敵側組織の剔抉掃蕩に當つては特工組織を基幹とする强力なる諜報監視機關を適當すべき豫定區域に配置し敵側の兵力、組織、行動等を精査し淸鄉地帶の推進に伴ひ警察、保安隊等を以て徹底的に各部落を檢索し潛伏せる敵地下組織を剔抉掃蕩する

一、民衆自衞組織の强化に對しては先づ保甲制度を確立し保甲自衞團及び青年團を整備强化しその保安能力を向上せしめると共に監察並に當制、連坐法等を活用して敵側工作の潛入再建を防遏する

一、封鎖の徹底に對しては日本軍と緊密に連繫し敵性區域に沿うて封鎖の諸規定を整備して、これを民衆に徹底せしめると共に民衆の指導、封鎖事務の處理封鎖の監視等を適切ならしめる、また水路管理機關を設け凡ゆる敵性を有する水路との往來を一律に封鎖する

一、淸鄉區の經濟財政交通等の建設は民生の向上を本旨とし日本側の經濟統制、物資取得運營對策等を考慮し日支緊密なる協議の上で行ふ事を原則とする

一、米糧淸鄉地區に對しては嚴重なる經濟封鎖を行ひ、物資の敵性區域への運輸並に治安區と敵性區との貿易を禁絕する

一、思想、文化、敎育の諸工作に當つては政治擔當者は率先して民心の獲得に努力する

補助機關

而して淸鄉委員會を側面から援助しその工作の推進を圖る機關として特工總部江南淸鄉工作委員會が設立され、特に淸鄉に對する全責任を負うてゐる特務工作員の任務は淸鄉地區內の敵性組織の破壞、分化、誘降、敵性分子の逮捕である、また國民黨は政府と表裏一體となり挺身して淸化及び敵性組織の破壞を擔當してゐるので、國民黨の改組强化が論議されてゐる折柄その活躍は注目すべきである

米、日本人旅行制限か

【ニューヨーク二十三日同盟】デトロイト・ミラー紙ワシントン電が報ずるところによれば、米國政府は近く日本人の旅行制限に關する法令を發布し、聯邦刑事局の特別許可を得ない限り、日本人の米國間航空會社の航路による旅行は出來なくなるであらうといはれる

人の時

〝獨斷越境將軍〟

興亞同盟委員長 林銑十郎大將

强力な興亞運動の展開を企圖した國內興亞團體統合問題も事變四周年記念日の前日たる六日、大日本興亞同盟結成大會を擧行することによつて、華々しくスタートを切り、さしもの難問題も漸く片がついた、役員の顏も全部出揃ひ、興亞同盟の總元締ともいふべき總務委員長には元首相で、現參議の林銑十郎大將が颯爽と登場した。

林大將の總務委員長就任は同大將が既に青年將校時代からアジア民族問題について多角的な研究を續けてきたところからみて、成程と首肯できるものがあり、大將自身にしてみても他の如何なる役目よりも、今回の役目こそは最も好ましく思つてゐることであらう。

昭和十二年六月大將が首相を辭めてから早くも四ケ年その間大將は無論、昔と變らぬ情熱を傾倒してアジア民族の問題研究に餘念がなく、近頃では着々と抱懷する理想を實踐に移しつゝあつたことは、この際あらためて注目されてよい。即ちさきには蒙古民族の啓蒙と日蒙親善を目指して善隣協會を創立、更に大日本回敎協會を結成して東亞に散在する二億の回敎徒に呼びかける精神運動を起してゐる內閣參議になつても「ワシは武人だや」とばかり、政治については努めて口を緘して語らぬ將軍も、たまたま回敎問題となると膝を乘り出して『回敎徒を支配するものは世界を支配するのだ、政府ももつと眞劍にならなければ……』と氣焔をあげるほどの熱心さだつた更に昨年九月には新興泰國に呼びかけ日泰親善を圖らんとする日泰協會の創立についても大將の熱心さは格別で若い泰國研究者大屋源藏氏に自らポケットマネーを出して、泰國に視察研究にやつたなどのエピソードもあるくらゐだ。

とにかく、林大將のかうした文化運動が現在の新東亞建設機運に乘じて政治的にも多分に興味をもたれてきたのであつて、大將の總務委員長の役はすこぶる嵌り役だ。しかも大將は人も知る通り、嘗て『獨斷越境將軍』と異名をとつたほどの勇斷家であり、また手腕度量の宏大さもあつて大將には大きな期待しさがある、本年六十六歲だから、これからまだまだ活躍できるといふものだ、興亞聯盟の本當の仕事はこれからで、單なる掛聲に終らぬやう大將に期待したい。

で、蔣介石の目標は一致團結を生むものである、わが國民の利益は全世界の利益と一致してゐるから侵略反對鬪爭に全力を傾けるべきであると同問題をぼかし、輿論動向の焦點から回避すべく躍起になつてゐる、なほこれに對して政府

豆ノート

協定貿易

◇…世界情勢の急展開に伴ひ列强は重要物資の確保に汲々としてブロック經濟の强化を圖り國際間の物資交流は愈よ不圓滑となり從來の貿易政策の基調たる自由貿易主義は崩壞、これに代るに保護貿易主義の一變態ともいふべき協定貿易理論が國際通商の大勢を支配するに至つた、協定貿易とは國家間の貿易を取極めによりその數量、種類、金額につき統制を加へるもので、その具體的內容としては求償協定、バーター協定等を指す

勿論形式的には通商航海條約や關稅協定も廣義の貿易協定であるが、これらは締約國間の通商關係につき原則的保障を爲すに過ぎず、貿易の內容迄に立入り計畫化を圖るものではない、これに反し貿易協定とは締約國間の貿易を一定の枠內に嵌め込むもので、實質的には相手國との合意に基く統制貿易を意味する

◇…貿易協定はこれを大別して交換物の種と量とに重點を置く『バーター協定』と貿易金額に重點を置く『求償協定』に分つ、例へば日ソ通商協定の如く雙方の貿易金額を二千萬圓とするといふが如きものは一對一の『求償協定』であり、また例へば或る特定國と物資一定量と綿布一定量との交換を目的とする取極めが『バーター協定』である、更にこの兩者の特徴を抱き合せて貿易の數量、種類及金額につき約定する型の協定が最近利用される

これは求償協定を本體として締約國間の貿易を特定比率に保ちこれに附するに商品議定書を以て交換物資の種類と量につき細目を規定するもので、日滿獨伊間の貿易協定はその代表的なものである

◇…また貿易協定は同時に決濟協定を隨伴する場合が多い、これは爲替上の困難を排除して代金支拂を圓滑にせんとするもので、淸算協定と支拂協定の二つが通常用ひられる、前者は自國銀行と相手國銀行との間にそれぞれ特別口座を設け一定時期內の收支につき決濟を行はず單に口座に繰入れるに止め、一定時期毎に兩口座の金額を相殺して殘額だけを金又は爲替で支拂ふわけで、現金拂に代る通帳制と考へればよい

新しき段階への飛躍
西北鮮の經濟構成
電力供給に質的轉換

新黄海ルートの據點としての多獅島港に新義州を中心とする地方經濟圏、同じく黄海ルートの一起點としての海州を中心とする地方經濟圏及び黄海ルートとして最も古き歴史を有する鎭南浦、平壤を中心とする地方經濟圏は夫々その背後地にもつ豐富なる資源の開發を目的とする近代化學工業並に輕工業地帶として各特徴的な發展をとくに豫想せられ、これら三つの地方經濟圏を包含する所謂西鮮經濟ブロック若くは西鮮時代の到來は北鮮經濟ブロック若くは北鮮時代の次に來るものとして、着々その發展の巨歩を踏み出しつゝあるが、この西鮮時代は今や第一段階を經て新發展段階に飛躍せんとしてゐることは兵站基地としての朝鮮經濟の有力なる構成經濟圏として頗る注目すべきものがある

即ちその新しき段階への誘因は第一にまづ近く發電を開始する鴨綠江水電の電力供給であり、第二は滿浦線、京元線の陸上交通網の完成であり、そして多獅島、鎭南浦、海州三港の港灣施設の擴張を中心とする港灣政策の進展であらう、而して今これらの中海陸輸送路の問題は別として鴨綠江水電の供電開始こそはこの西鮮經濟に新しき革命を與へるものであり、その經濟構成の質的轉換、即ち工業の電化學工業への發展を誘引することである、即ち鴨綠江水電の建設が開始されるや、この電力を消化すべき工業の移駐、建設について新しき構想が立てられたのであるがそれ等は事變勃發による

飛沫を浴びて概ね机上計畫に終り、或は建設計畫の停頓となつて、一時鮮側の消化事業の具體化は滿洲側のそれに比して悲觀され、且つ議論の話題となつたものである、そのよき例は日窒系西鮮化學工業の建設計畫順挫であるが、その後總督府としてもこの西鮮經濟の電工業化に對して再檢討を行つた結果、可及的速かに電化學工業の西鮮誘致を計畫化す方針を樹立、その結果としてまづ行惱みの西鮮化學工業を東洋アルミに買收せしめてその具體化の第一歩をなし、引續き三菱重工業の電氣製鋼事業を平南に許可、更に東拓、大同製鋼の合作たる朝鮮製鋼の設立許可があり、而して又今回探鑛鑛の朝鮮化學を三菱系日本化成に買收せしめることになつたなど、內地有力資本の

優秀なる技術を誘致することによる電化學工業の西鮮經濟ブロックにおける再編、再建は着々として進行しつゝある、この外朝窒系平北南水にカーベイト工場の建設計畫が既に具體化し、更に三井系でも西鮮地方に電工業の內地電工業資本の西鮮進出が續出しさうな形勢にある

而してこれらの諸電化學工業計畫は何れも、鴨綠江、江界の兩水電並に虚川江水電の完成に伴ふ電力供給を目標としたものであつて、順川の朝鮮化學工業なども支配資本の轉換を機として自家發電を中止して水力電氣に依存せんとする計畫を有してゐるほどである、斯くてこれらの新興企業の電力需要の外既設化學工業、輕工業、中小工業の發展に伴ふ電力需要の増加を見込むと、むしろ將來電力供給の不足さへ憂慮されるのであるがそれは當面せる問題でないとして、これらの西鮮地方の新興電化學工業と鴨綠江水電、江界水電との連繫をこの際よほど密接にして置かぬ限り、將來の西鮮經濟開發に支障を來す場合も想像される

從つて西北鮮の將來の新規開發に當るべき資本と技術の問題も當然發生して來るのであるが、發電事業に對しては今日野口系の技術、經驗をあくまで利用するより外なく、結局この野口コンツエルンがこの西鮮經濟の發展に至大の關係をもつに至るものとされ、一方この電化工業資本の多種性と共にこの新しき西鮮經濟時代の到來はいろいろの意味で注目すべき多くの問題を有してゐる

鴨綠江水豐發電料金
近く正式決定
鮮滿相互の折衝なる

鮮滿相互の最高政治折衝に移つて速急なる解決の發見に努めつゝあつた鴨綠江水豐水電發電所の山元料金はやうやく兩當局及び會社相互の歩み寄りに成功、二、三日中に正式決定をみるまでに進捗した、その內容は飽まで政治的性質に基づく料金であることは今後の鮮滿兩國產業行政上に大きい影響を與へるものとみられる

京城中央市場 仲買人の善處方要望
生產業者、當局に陳情

低物價政策の進行に伴ひ一般商人は一定の限度ある利潤に制約され配給機關としての公益優先が要請されるに至つたが商人の中には猶ほ舊體制氣分を捨て切れず、今尚は不當の利益を貪り公定價格の裏をくゞらんとする者があることは甚だ遺憾とされてゐる、この秋に方り京城近郊の新東面の野菜生產業者は關係方面に京城中央市場仲買人の橫暴に對し善處されたい旨陳情するところがあつたので、當局では目下調査を進めてゐる模樣である

即ち陳情の要旨は次の如くである京城中央市場の仲買人は地元野菜競賣りに際して談合の上、格安に落札し、之を公定價格にて販賣し不當の利益を貪るため生產業者は非常に買叩かれ、採算不能に陷るのみならず一般消費者の蒙る損失は莫大であるといふのである

絶對業者に不服はない
內田蔬菜部長語る

右につき京城中央卸市場內田蔬菜部長は語る

今は恰度果菜類の出廻り最盛期に當り、その日入荷如何によつては事實安値でセリ落す場合があるが、これは仲買人同士が語らひ上やるのでも何んでもない、また出荷者はセリ値の一番高い値で賣るから不服などあらう筈はなく最も公正妥當と思ふ、仲買人が不當な安値でセリ落して一般消費者に公定價格で賣ることが事實であるとすれば、當然何んらかの對策を講ぜねばならないが、事實がさうでないから辯明の餘地はない

食料增產計畫
目標達成に邁進

【東京支社電話】政府は現下の國際的推移に鑑み東亞共榮圏內における食糧需給に努めつゝあり、これが推移は非常に關心を持たれるに至つてゐる現下の內外地を通し增產計畫は米穀の一億三百餘萬石を筆頭とし麥類、甘藷馬鈴薯等においてもそれぞれ計畫を樹立し、目下官民一致の體制を以てこれが目標達成に邁進中であるが、その進捗情況は政府の發表その他を綜合すれば

一、米穀第一期作米の豫想收穫高は四百四十四萬九千石で前五ケ年實收高に比し八千餘石の減（〇、一九%）である

二、內地麥作豫想收穫高は大麥七百十五萬餘石、裸麥六百八十六萬餘石、小麥一千四百四十一萬餘石、合計二千五百四十四萬餘石で前年に比較し約九十九萬九千石の減收

三、朝鮮水稻植付は百六十三萬一千五百五十二町歩で前年度に比し八分增、前五ケ年比較すれば一割一分三厘の增

四、內地水稻作付は六月末調査によれば約二百五十萬町歩で前年度の進度に比して百十五パーセントの好成績

五、その他馬鈴薯は北海道の天候不良のため一割五分程度の減產豫想であるが馬鈴薯は桑園整理と空閑地の利用等による生產目標たる六億六千萬貫の確保が出來る見込みでこの外外米手當も順調に進捗しつゝあるので目下の食料事情にはさしたる心配もない

斯て政府もあらゆる場合に對處し得る綜合的食料國策を確立し食料政策の理想たる貯藏制度の完成に努力中である、而して目下の惡天候は現在のところ特別な被害はないものと見られるが今後病虫害の發生する場合等を考慮し農林省では食料增產技術中央本部の技術員を廿六日から九月廿一日まで全國に派遣病虫害對策を講ずる外全國の增產共勵委員廿二萬名を動員しその徹底を期することになつた

麻類の自家用
消費節約を內定

農林局では本年度以降五ケ年計畫をもつて大麻增產計畫を樹立代用纖維の確保に全力を傾注しつゝあるが、最近纖維布類の需給不圓滑に基因してこれら大麻、亞麻纖維が自家用として加工消耗される傾向が漸增しつゝあるので、同局ではこの出廻り狀況を自然に控へ、これが對策を考究中であつたが、このほど左の內示を各道知事あて發し、共販市場への供出に萬全を期せしめることゝなつた

一、原麻の積極的活用促進

一、自家用消費を極力節約せしむること

一、共販取引を斷行せしむること

一、從來の不正仲買人取引を全廢すること

工組令に基き法的組合へ改組
朝鮮造船聯合會

東亞新秩序建設途上にある朝鮮造船聯合會は未公布の造船事業令を前にして工業組合令に基づく法的組合へ發展的改組を廿四日事業會館に理事會を開催して手續きを了したが、問題の中心たる造船組合は目下手續き中の造船事業令から除外されることゝなり、事實上同令の適用を受けるものは朝鮮事業級のものゝみに限定されることゝなつた

金屬工業會社設立發企人會

ステンレス細工製品の販賣を目的とする朝鮮金屬工業會社（假稱）の設立發企人會は廿四日午後二時より京城商議特別室で開催、定款その他を審議、本月末創立總會を開いて正式決定するはず

內鮮航路の補助
全面的に減額か
命令航路政策注目さる

生產經濟の死命ルートたる內鮮連絡路を廻る各航路の配船形式が今後いかなる方向を辿るかについては各方面の注目を浴びてゐるが、遞信局が目下編成中の十七年度總督府豫算への要求分中、命令航路補助額は本年度八十九萬餘圓に比し五パーセント減の八十六萬餘圓と概算されるに至つた、その內容の主なる點は南方圏と半島との貿易助長をねらふサイゴン、ラングーン航路の釜山寄港の新設のほかは對支航路の維持と、航路としては持續するが、補助額は全面的減額となつた內鮮航路に分れるこれらは現狀勢の定期船の不定期化を示唆してゐるものとして總督府の命令航路に對するこの政策は注目されてゐる

荷造包裝協會設立小委員會

朝鮮商工荷造包裝協會（假稱）設立小委員會は廿四日午後一時半から貿易協會々議室で開催丸茂本府商工課技師、大塚鐵道局貨物係長代理、田村朝商理事、堀江朝運營運課長、伊藤京商理事、川井京城卸商聯盟會長、工藤貿易協會專務理事ら各委員出席

一、設立發企人詮衡の件

一、創立總會開催の件

一、十六年度豫算並に事業計畫決定の件

を附議、設立發企人に人見朝商會頭ほか廿五氏を選任來月上旬創立總會を開催して正式決定することとし同三時散會した

夕刊後の市況

◇…朝取賓物引來値

南鮮合同六三圓五▲朝鮮石油五四圓五一九▲西鮮化學一一圓四▲朝鮮製鍊二六圓一▲朝鐵四新一一圓六▲朝鮮無煙炭新一二圓八▲鐘電工五三圓〇▲川崎重工四八圓五▲日本製作五九圓八▲出來高四、五〇〇枚

◇…橫濱生糸後場大引

七月限 一四四八　八月限 一四四三
九月限 一四四〇　十月限 一四四四
十一月限 一四三六　十二月限 一四三六

物價問答
最高價格に就て

問　宅地建物價格統制令第二條第一號所定の有償取得に付九・一八以後數回轉賣されたる場合はその最終即ち現所有者の取得價格を以て同條第一號所定對價となすを一般の解釋となし來るも一方第二條第一號は九・一八以後一回のみ轉賣されたる場合における最高價格を規定したるものにして九・一八以後數回賣買されたる場合にはその何れによるべきや不明なるを以てその讓渡價格に付道知事の許可を要すとなす者あり何れによるべきや（新義州生）

答　九・一八以後數回に亘り轉賣されたる場合は『最終即ち』現に所有する人の取得價格が基準價額になります

生產力擴充に至大の關係を有する勞務者の緊急調整といふことは本年はよほどうまくいつた方だが▲それでも企業により、地方によつては可成り勞働者不足を訴へてゐるやうだ▲そんな風で勞働者を引とるためには凡ゆる優遇策を講じてゐるくらゐだが▲自然そのために勞銀の昂騰、存爐代の昂騰が行はれる▲ある水電工事の現場では一日の支拂賃銀が一人前のもので二圓廿錢、飯代が八十錢といつた風であるといふ▲それでゐて一番問題になるのは勞働能率が非常に低下してゐることだ▲これを鑛山方面に見ると一人當りの生產力が金鑛では一年五百圓、石炭は二千圓を超えるさうである▲その差の大きさはもの〃性質上致し方ないが▲勞働者の生產力の低下といふことは面白くないことである▲何とか對策を研究すべしだ

元山經濟圏の新發足
本社主催座談會
元山は前途遼遠（11）
◇…港の設備絶對的

◇…木村…◇　現在この日本が目指す蘭印即ち南に資源を求めるといふやうな濃厚な氣持があります私も勿論それに對して異存があらう筈はないが私が今日違つた方面に注目してをるといふのは昭和十二年迄は沿海州と密接な取引を持つてをつた、その點から見ましてこのサガレンの沿海州の產業開發これについては勿論本土はいふまでもなくソ聯でありますが到底このロシヤ人の手で完全に開發といふことは望まれないといふことを私は見てをる、何うしてもこれは我國の產業として開發しなければならん、先づ北樺太の油田の開發、沿海州の漁業この沿海州の漁業は何うしても元山を中心として又根據地としてあの沿海州の漁業を開發しなければならんといふ點であります、幸ひ地下資源は林產物の開發その林產物これを手取り早くいへば木材でありますがこの木材が朝鮮には殆ど無盡藏であるといはれてゐますが決してさうでない、私は木材が本業ですが兎に角朝鮮の奧地にをる林產物が無盡藏といふことは之は考へてはならん、又これに依存して朝鮮の建設上に必要である木材は朝鮮內の自足自給が十分であると言ふやうな見方は大きな間違つた見方である數字的にもわかつてをりますが現在の時代から見て數字を申上ることは之れは差し控へますが決して大丈夫であると云ふことは考へられない、そこで何うしても北樺太或は沿海州と云ふこの大きな蓄積量のある林地に向つて之を求めなければ到底安心を期するとは私は出來ないと思ひます、なる程蘭印方面にも相當の材木もあることは知つてゐますがこれはあの方面は御承知のやうに赤道直下を中心として四百哩の地域內には殆んど林產物はないその四百哩の地點にあるものを日本へ持つて來ても使はれる筈はない樹種が違ふのですからそこで北樺太から沿海州に蓄積されてゐる樹種は我國に非常に適しておると云ふやうな事情になつてをります、そこでその開發をするのには北朝鮮には城津、淸津、羅津と云ふやうな港があり、その港々の使命がそれぞれあるのであります

それを簡單にここで申上げれば先づ雄基は魚類を扱ふ羅津は東北滿洲の貨物を吞吐する港である取り分け農產物その他軍需品と云ふやうなものを扱ふ港に出來てゐる、淸津は御承知の通りあそこで產出されつゝある鑛類或は咸北の水產物を扱ふと云ふやうなことになつてをる城津は今後相當に港の發展をしなければならんので前途遼遠ではないかと私はさう云ふ見方をしてをります、さう云ふ風に考へる時に何うしても此の元山はこれ等の方面を開拓するのにはなくてはならぬところである、絶對的に元山であると私は斯樣に信じてゐます、そこでそれをする爲には何うしたらよいかと云ふ、今日皆さんからの御話の樣に築港が擴張され平元線が出來た事は洵に喜ばしいこれは皆さんと同感であるが、恐らく淸津港は擴張することにならうと思ひます、その時を思ひ廻して見るのに到底此の港の敷地ではとても物足らない時期が來るし一杯で身動きも出來ないと云ふことになると思つてをります、それ迄に行かぬうちに元山の大築港は現在着手されてをるのでこの港を是非使はなければならん、中繼港として使はなければならんと私は信じてゐます

そこで元山の港をさう云ふ風にすることも地元としては大いに力を入れなければならん、又港が出來平元線は開通しただけでは到底いけない先般來種々御話が出たやうに先づ以て京元、咸鏡兩線の複線工事を早くやつて貰ふと同時に元山として必要に迫られてをるのは東海岸線の全通これです、現在物資不足の爲に鐵道當局でも大いに焦つてをられると云ふことは能く承知してをりますが、これは元山として是非とも全通を誠がなければならんと思ふのであります、又現在の平元鐵道の電化その電化だけでは私は何うかと思ひます、荷物の動き方から見て電化した上に更に複線にして貰はなければならん到底荷捌きは出來ないと斯樣に私は信じてゐます、何うか皆さんと共に京城日報社としましても我が元山人の熱望してゐる點に御同情を願ひ又御盡力下さるやうにと考へてゐます

◇…高田…◇　御話はよく承りました次に平元線の開通によりまして物資の動きといふものが多少變つて來たと思ひますし又元山の新しい出發によつて京元線、咸鏡線にしても例へば米の如きは慶原方面の米は從來西に流れたが最近は東に流れて困るといつたやうな點所もあると思ひます、米の移出或は集散といふことについて湖山さんから一つ

◇…湖山…◇　先般米倉の鈴木支店長から米について御話がありましたが、實は政府が半島におきまして米を買上げることになつたことは大分前でありましたが、その咸南方面は少いといふ意味からもおくれたのでありますが今迄は倉庫の設備が不備であつたので今年は政府の買上と共に倉庫の設備を運動した結果それが實現されました、米もその附近の米を〇萬叺も買集め倉庫に入れてあります、大體咸南米といふものは非常に品質がよいのであります、品種が統一されてをりまして販賣地方では全日本の最高値で咸南の米を買受けるといふやうな譯で非常に好評を博してゐるのでありまして、咸南の米を內地へ出し內地からその米をこちらに廻してこちらの米を持つて行くといふやうな狀態であります、最近この食料問題が頭痛になつて道ブロックといふものが出來て自然に流れて來なければならん、穀類が元山に流れて來ないといふやうな狀態であります、慶原の米と種類が同じで從前は相當流れて來たのでありますが最近何うもさういふやうなことになつてからこちらに融通してくれないことになつてをります、なほ又平元線開通と共に平南地方にも同じやうな狀態が相當あつてそれが從前の自由經濟時代であれば相當流れて來るといふ期待を持つことが出來たが今は地方ブロックの關係からこれは期待出來ないといふ心細い關係にあります、この最も重要な米を內地に相當出すやうにするためには地方ブロック制を止めて貰つて適當に區域を決めた方がよいと思ひます、さうすれば各道の米が相當集つて來ると思ひます

中鮮京日

京畿道通信網

仁川支局(電話三五七番) 永登浦支局(同 三一六番) 開城支局(同 四一五番) 水原支局(同 三二一番) 長湍、坡山、江華、廣州、平澤、驪州、議政府、安城通信部

農民の聲を聞く
下情上通の座談會
鈴川知事、江華を視察

【江華】鈴川京畿道知事は總力運動狀況並に民間の聲を聽くため去る廿二日大石學務課長、安川囑託、樋口庶務課長、樋勝金浦郡守、安部金浦署長、津田金浦郡道議等を隨へ午後一時廿分永井郡守、田中署長、金子道議外官民有志、新聞記者等多數出迎へを受け郡廳に到着、少憩のうち、晝食を了へて永井郡守の管內狀況報告を聽取し午後二時半に郡廳を發し松海面に着いて職員狀況並に面長の管內狀況報告をうけ永井郡守の案內で海岸部落の視察後、午後四時松海國民學校を巡視、同四時十分から同校で〝聽く民間の聲を聽く〟〝下情上通の座談會に臨み、先づ一同は宮城遙拜、默禱のうち永井郡守の挨拶があつて〝座談會〟に入るや面有力者より以檢查場設置方を初め婦人側より先進農村視察をなして當面の婦女子等の認識向上を圖り、なほ飯米を搗る發動機を部落每に置いてもらひたいの要望があり、生產擴充に伴ふ貯水池設置、松海面から開豐に渡る渡船の監督權を松海面に讓渡して貰ひたいと、寢る前に宮城遙拜を行ふと、婦人層の指導に婦人囑託を設置したい、當面警防團は所要經費は面や後援會で負擔してゐるが、國家的大事業の一つであるから一層國費の補助が望ましい旨の陳述あり、作業服の補助方、學納增加並に江華中學校設置方、ゴム靴並に綿布類の配給所の內面指定方の陳述あり大きい面より部落の移管方の要望、稻藁の地主半分配の徹底的に取締方の要望、小作人に對し地主が肥料半分を與れないものが多いか今後は耕作の六七割を小作人が所得あること伊東漁業組合理事から漁業者に對し食糧米配給に緩潤方並に乾エビ用莚使用の配給の希望など要望話にあひ知事から激勵の辭があつて午後五時半閉會、一行は宮民の見送裡に午後六時頃歸城の途についた

恤兵へ、國防へ
國婦永登浦分會赤誠の獻金

【永登浦】國防婦人永登浦分會ではこの程前梶山分會長が在任期間中誠心誠意積立てた金二千圓を現分會長山中つや、前分會長梶山きみさん原田在鄕分會長を伴ひ廿四日午前十時半京城陸軍兵事部を訪れ陸海軍恤兵金にそれぐ五百圓づつと殘りの千圓は高射機關銃獻納基金として傳達した

水原神社
御造營促進案なる

【水原】水原神社御造營奉贊會では二十二日午前九時から郡會議室に同會役員及び各官公署、各會社銀行、邑內區長等の集合を求め池川會長事故のため梅原副會長代つて開會の辭を述べ宮城遙拜、默禱ののち工事經過を報告、醵出金の募集方法並に工事促進方につき協議色々意見も續出しながら結局、從來の神官一任方法を改め全役員が全責任を以て促進を圖ること、寄附金は邑の戶別稅附加金に應じ割當額を定めて徵收することゝなり散會したが、完成までには相當の時日と幾分の支障續出が豫想されてゐるので、同會幹部の獻身的努力が一般に望まれてゐる

神祇普及へ
總力講習會

【漢州】道では從來、神祇講習會並に國民總力運動講習會を各別に開催して來たが本年度は兩講習會を合體神祇並國民總力運動指導者錬成講習會を來月中、下旬に亙り各郡每に郡及び國民總力郡聯盟主催の下に二日間づつ開催せしめることとなつた、受講者は邑面職員中總力聯盟推進隊員全員及び靑年團幹部員等で講師は郡學校及郡聯盟役員中氣概ある士を選び道よりも次の通り講師を派遣、講習中は一定場所に共同宿泊、自炊生活をなして訓練を施すことになつてゐるが講習科目は神祇(道派遣講師講義)國民總力運動の推進(同上)國體明徵、內鮮一體、時局認識、常會の運營、軍事後援その他(以上郡講師講義又は實施)で講習會第一日夜は座談會國民總力運動の推進を主題に體驗の發表、意見希望を開陳せしめ研究、申合をなし一層神祇に關する知識普及並に國民總力運動推進強化指導の徹底を圖ることゝなつた、なほ規律、訓練に重點を置き嚴に忍苦鍛錬、國家意識の昂揚に努め且徒らに形式に流れない講習會たらしめる計畫で各郡別開催期日は左の通り

漢州來月二十六、七日▲報恩同十一、二日▲沃川同十三、四日▲永同同十五、六日▲槐山同二十、二十一日▲陰城同二十二、三日▲忠州同十五、六日▲堤川同十三、四日▲丹陽同十一、二日(道派遣講師、神祇關係は伊勢道囑及忠州神社々掌西澤禰宜兵衞氏、總力運動關係は増尾、金村兩囑託、その他各部課長が隨時臨席の筈

掲揚に、保管に
國旗尊重へ
江原道・聯盟指導員に通牒

【春川】國旗掲揚については相當改善の實を認められるが今日尚低い處にあつては、國旗に對する觀念が徹底せぬため、これが所持、掲揚、保管などの全般に亙り遺憾の點が多くあるので、道では各郡聯盟理事長に對し左の諸點を留意して國旗尊重の觀念を徹底せしめるやう聯盟員の指導强調を促した

◇國旗は國民として尊嚴極りなき我國に對する愛國心の表徵にして又國威宣揚の標識たることをよく認識せしめいやしくも左の如き違式のものを所持又は掲揚せしめざること

1、甚だしく小形にし普通歡送迎などの際使用する手旗の如きもの

2、甚だしく汚損し白地、赤の日の丸鮮明ならず掲揚に堪へざるもの

3、日の丸赤を黃、紫、又は黑などの墨にて書きたるもの

4、日の丸を圓形とせず甚だしきにありては四角に近似するもの

5、甚だしく皺のよれるもの

◇祝祭日などに國旗を掲揚しその日に降下を忘れ數日放置しあるが如きことなからしむること

◇國旗は前記の如く誠に尊嚴なるものであるが故に、これが掲揚後及び降下前には國旗に對し必ず敬禮を行ふと共に格納の完全を期すること

◇國旗掲揚日並に掲揚の仕方の認識につき各愛國班毎にこれが徹底を期すること

樂土滿洲國へ
火田民を入植

【春川】麟蹄郡では國有林野內に居住する永住性なき火田民約千餘戶が每年春窮期には相當悲慘な生活に追ひこまれるので、これが對策としては民族協和、王道樂土を理想とする滿洲開拓民として入植せしめ、鮮滿一如の不可分の關係を結び暗黑から光明な生活へと導くため、かねてより森林保護區と連絡を取つて一部の火田民に對して滿洲移住を勸誘したが、火田民らは開拓民が何であるかを理解せず、半信半疑の念を抱いて應ぜぬものが多いので、道當局では今後の滿洲開拓民勸誘對策として現地に渡つて成功し更生の實をあげたる人を招き、開拓地における諸般の實情を直接彼等に聞かせて說得せしめるべく善處方法を考案中である

濡れ薪は二割引
原州・特殊慣習を廢し公定價

【原州】邑內薪の公價は坪當り千五圓二十錢で貫當り九錢となつてゐるが、地方の特殊事情に因り原州郡では從來より二百本(一カンタリといふ)いくらと定めて賣買して來たのは原州の特殊慣習ではあつたが、不便な事情もあるのでこの程郡林業と木材組合等が提携してカンタリ制度を廢し公價を以て賣買することに決定した、然しこの新配給所は從來何等の雨覆設備もなく全然野積に雨曝しであるので重量に差異を生じ非難の聲もあつた、右について郡林業係では、その樣な不公平を一掃するため薪を計る時濡れてゐる場合、又は品質不良のものは本價格より二割以內に値引をすることになつてをります、薪は火がついて燃える程度のものなら宜いですから、此の標準でさせるために近く薪の配給現場に郡の檢査員を配置させる積りで雨覆することになつてをります

體位の向上へ
曉に躍る健康美
忠州でラジオ體操の會

【忠州】邑では例年夏季身心鍛錬運動に『ラジオ』體操會を二十一日から實施、時局下健全なる精神と旺盛なる國民の體位が要求されてゐるのに鑑み左記の要項により開かれた

各一戶から一名宛參加を希望▲會場は邑廣場國民學校々庭▲午前六時より開始▲自宅にて實施するも差支なし▲會期七月二十一日より八月二十日まで

子供を救ふべく
哀れ老婆牛車に轢死

【永登浦】管內道村町二四先道路の漢江洗越入口を二十三日午後一時四十分頃砂を滿載した牛車が通行中折惡しくも傍で引越荷物をといて杜丹を搬ぶ騷音に牛が驚いて急に馳り出し十五米程の先で無心に遊んでゐた近所の子供が危險にさらはれたのでこれを救はうと道林町二四金氏(七〇)が馳けつけた刹那牛車の肩木が常人の背中をつき跳して右後車輪に胸部を轢かれ、重傷を負つた、即時鐵道病院に運び手當を施したが効なく胸部折骨と出血多量で同二時半絕命したが近隣では子供の危險を救はんとして不慮の死を遂げたことを殊更に悲しみ哀んでゐる

平澤邑會

【平澤】邑では左記事項を決議すべく明廿六日邑會を招集する筈である

十六年度一般會計歲入出豫算追加更正▲屠場改築費積立金規則新設▲職員退職死亡給與金積入金繰入▲十五年度一般會計歲入出決算報告▲十五年度農糧資金特別會計歲入出決算報告▲昭和十五年度小額生業資金特別會計歲入出決算報告

邑營住宅
工費八萬八千圓で廿戶建築

【淸州】邑當局が住宅難緩和の爲本年度に總工費八萬八千八百圓を投じて邑住宅二十戶を建設する計畫を樹て內四萬五千九百圓は起債に仰ぐこととなり愈よ去る二十二日より建設敷地約三千坪の候補地物色並に測量に取りかゝつたが住宅難に喘ぐ今のことゝて建設戶數の倍に近い邑營住宅賣受申込者達は速急實現を鶴首してゐる

「われらは興亞の原動力」
使命達成へ邁進！
滿洲開拓江原部隊現地報告

【春川】去る四日朝高尾知事を初め官民邑各團體代表參列の下に江原神社大前に嚴かなる祈願をなし三萬邑民の盛大なる歡送を受けて勇躍滿洲建設勤勞の壯途についた江原部隊稻垣隊長以下廿一名(各郡より選拔)は五日本府廣場に參加し、而して七日の支那事變記念日を卜し京城を出發任地に向つたがその後われら部隊は滿洲國間島省延吉縣磨浦にあつて元氣旺盛每日朝の洗面が終ると宿舍の庭園に全員整列旭陽さす東方を遙に拜し、日本體操に身心を練り、皇軍將兵に感謝の默禱を捧げた後感謝の食事を攝り訓練に作業に體力を鍛錬し汗愛勤勞の奉仕を日程として大いに江原部隊の威容を發揮しつゝある模樣である、以下本社支局への現地からの報告文

七月七日わが部隊は京城驛を出發す、汽車は勇壯な汽笛一聲を殘して、プラットホームを離れ行く、我等は京川における盛大なる歡送知事閣下の御訓示又總督府において學務局長閣下の御訓示の有難さに只々感謝感激の外ありませんこのなんともいへぬ現はすことの出來ない有難さを胸にし、熱血躍る興亞建設の大任を控へて一路北進したのであります、我等を乘せた鐵馬は走り走つてまもなく日滿連絡の豆滿江鐵橋を走り渡つて或る驛に着いた、日滿兩國軍官民多數が大いに歡迎して下さいました、益々我等の熱血が湧き躍つたのであります、鐵馬の速さに我等は何時しか目的地たる現地東盛湧驛に着いた、部隊長の命令一下全員下車整列すれば驛頭には市民が多數歡迎旗を手にして盛大に出迎してくれる、我等は日の丸の旗を先頭車に步武堂々と行進し宿舍たる草の繁つた驛場に整列した、間もなく滿洲國の軍官民多數が臨場して我等勤勞奉仕隊歡迎式が盛大に行はれる、式は式順により擧行されたが式には我が日本帝國の國力巨大さが明かに現はれた東亞の盟主として東亞共榮圈確立に着々其の成果を收めつつある今日我等血湧き肉躍る若き靑年は大和男子たる責任感を自覺し、大陸を深く認識して勤勞精神を磨き興亞の人柱となり、アジヤの原動力となつて半島靑年の使命達成に邁進し勤勞奉仕の大役を全うする覺悟であります、終りに滿洲國の風景としては成る程滿洲らしい感が致します、見渡す限り沙漠千里の涯もなき草繁つた未墾の沃野ばかりであります、この草野を汗と鍬で開拓するのです、以上雜筆ながら我等現地到着迄の經過を御報告致します

七月十三日

滿洲建設勤勞奉仕隊朝鮮部隊稻垣隊 隊員一同

生擴へ建設へ
躍進春川の動き

さあやらうぜ、雨さへ降らない天下・ギラぐ光る太陽が肌に喰入る、積上げた瓦の山にかげろふが昇る、汗が目に滲む、暑い日の長さも忘れて炎天下に鍛へた靑銅色の腕、生擴へ建設へ、躍進の波に乘つて需要の激增にいそがしい、處は春川のセメント瓦製造所の一時

☆夏の金剛山禮讚☆

山樵生

夏山の魅力は採りも直さず溪澗と雲の名に負ふ金剛山に眺めてこそして生成する生物の魅力であり氣象及び光線の複雜多岐に亙る變化の魅力であり、色彩豐富の多樣さを觀たり聞き入る魅力でもある、又岩質水藻も皆に魅力の素をなすものであらう、要するに自然科學が吾人の厚生を指導してくれる限り、自然科學の要求を充たさなければ夏山の魅力は存在しないことになる、斯した觀方で眞に蓬萊仙境の眞相に觸ざる興趣が求め得らるゝのであるから、夏の金剛山へ挑むには必ず自然科學のメスを携帶すべきであると思ふ

×

吾々夏の山住へには兎角流の涯で暮したいと念ずる、それは蛋民の江上生活を眞似ようとか、太平洋の急潮を乘り切つて逆卷く怒濤の中に已が職場を求めようとする勇敢無比なる日本漁士にあやかりたいと謂ふのではない、流れを縱橫し宇宙の息吹きを意味するのであるから、一千六百米の高處に湧き纖細と豪宕ざる金剛溪谷の水の流を初めとし、突兀たる奇峰の峨きを掠めて往來する白雲の流れ嶺を越え谿を渡る風の流れ、小鳥の音の微風にとけて來る聲の流れ屋根うら山脚へ走る斷崖の流れ氣流に波打つて來る光線の流れ、流と名のあるものなら果ては新內流しの末から美人の流眄迄でも包容せらる可きであるが、この流の總てがいつの間やら悠久無限の時の流れの內に歸一されてしまふ、而して吾々はこの町の流にこそ一抹の涼氣を感じ淨化されて行くのである

山に居て宇宙一角の神秘に思ひを廻れば無より有を生ずる自然の現象を報し來る私共の眼に觀えぬ神秘を最近直截簡明を誇りとする科學が捉へたと大騷ぎをして居るので、捕へて見ると我々の體を透し地下一千米にも達する宇宙光線であつた、何だつまらない私は今醉へ醒めの眼を見張つて豪然たる更の毘盧峰に燦として耀やく左肩の明星を仰ぎ、遠く比摩羅耶の高峰を想像して見た、空益々碧に山は愈々紫紫に染むる、そこに千古の神秘は潛在するのでないか、米國の如くバイターガラスの發明を必要としない、我大金剛の天を流る氣は總ての線を美化し有益化してしまふ

×

だからわれぐはブル層の謂ふ營養素を攝ることなく健康を保全し體を培はずして世相の事々情々を知ることが出來る、さうして宇宙の一角を凝視しつゝ眞の追究に餘念がないのである

不敵な泥的

【仁川】府內花水町崔米利一犯果と靑野健洙(二七)は近來一定の職業なきにも拘らず、連夜敷島町遊廓に登樓、その遊興高も一千圓以上に達することを探知した仁川署廣田、廣石兩刑事は廿一日午前二時ごろ敷島町仁福樓に登樓中の靑野を逮捕、取調べの結果靑野は本年五月廿六日午後四時ごろ萬石町朝鮮機械製作所合宿所に侵入、社員山田明氏所有の冬オーバー一着ほか三點(時價二百圓)を窃取、又七月四日午後三時ごろ旭町森秀雄氏方より合レインコート一着ほか三點(時價二百八十圓)を窃取、入質費消したほか本年三月ごろより前後數十回にわたつて空巢專門に府內を荒しまはつてゐたことが判明した

人氣のも豆債券
春川局では初日に賣切れ

【春川】五百圓の夢を載せた豆債券兩銀支店賣出しは一千二百枚、專賣局春川出張所賣出しが五百五十枚、郵便局賣出しが百八十八枚であつたが、郵便局の百八十枚は初日にして賣盡され、煙草小賣店で賣出される專賣局出張所の五百五十枚も二、三日の內には賣切れる模樣で、後は兩銀の一千二百枚の消化を待つばかりとなつた

暑中稽古

【平澤】署では體位向上と心身を鍛錬せしむべく廿一日から卅一日まで暑中稽古を施行であるが、廿一日には午前九時から管內駐在所及び直轄職員を演武場に召集、富田署長より訓示の辭あつて宮尾警務主任指揮下で炎熱を克服して稽古をなした、なほ期間中は一般郡民も多數參加を希望してゐる

溺死か

【仁川】坡州郡內面延豐里尹秉鉉(二〇)は二十三日午後四時ごろ府內松島水泳場においた行方不明となつたが遺留品のある關係から或ひは同水泳場で溺死したものではないかと見られ死體搜査中であるが廿三日中には發見されなかつた

獻金

【開城】開豐郡臨漢面仕洞里八(臨漢綿織社代表李家教勳氏は去る七・七記念日に際し金百圓を國防獻金として李家郡守の許に依賴して來たが、同人は常に面民の指導啓發に奔走せる篤志家として知られ今回の獻金も深く當局を感激せしめてゐる

人の動き

▲鈴川京畿道知事 去る廿二日江華の總力運動狀況視察を了へ即日歸城

▲大石京畿道學務課長 同上

▲安川京畿道囑託 同上

▲樋口京畿道庶務課長 同上

▲樋勝金浦郡守 去る廿二日江華から歸任

▲津田興一氏(金浦選出京畿道議員) 同上

▲安部三十二氏(金浦警察署長) 同上

シネマと演藝

愛館【仁川】廿六日まで上映▲日活京都映畫、瀧本浩原作『山岳武士』嵐寬壽郎主演、橘公子、黑川春代、澤村國太郎助演▲コロムビヤ社日本版『ブラウンのGメン』ジョージ・G・ブラウン主演▲文化映畫、ニュース

おう茶け

◇……タクシー運轉手の驕慢ぶりは今に始まつたことではないが、去る日のこと筆者は家に急患者が出來たので三越前の駐車場にかけつけ了度あった一台の車に惡化町へ急ぎたのんだところが彼氏頭だけ橫に振つた……

◇……それはそれでよい、大いに御本人の意志である、さてその直後奴生?が女子を一人つれて現はれるや前からの顏馴染と見え〝樂園町ですか、樂忠壇です か〟と運ちやんから得たり顏の質問……彼女！いやけふは樂園町です、には筆者 だ——

◇……あまりのひどさに自動車の番號を見つめたところすべり出しに〝馬鹿野郎一時間位たつてゐる〟の惡言を殘して去る

◇……敢て番號など記入して後の禍を與へるべくは思はぬが、かやうな者が都市の足を預かつてゐると實に危險千萬だ……よろしく運轉手の敎養と訓練をつむことに交通會社は意を用ひてもらひたい

水に備ふ夏の陣
きのふ蠶島警防團演習

れた、この想定に基づいて突如二十四日午後一時半から京城府外纛島…

〝家なき天使〟に惠
街の明朗と人的資源活用へ
設立費五十萬圓　京畿道に大更生園

明朗都市大京城建設に三つの汚點がある、土幕、浮浪兒、乞食の問題がそれだ、土幕民の問題は別として時局下青少年犯罪の激增する今日、家を持たないこれらの浮浪兒、乞食を放置しておくことは社會に不安を與へるだけでなく人的資源活用の見地からするも忽せに出來ない問題でもあるので京畿道では一般家庭への不安を除去すると同時に浮浪者、乞食の將來を考へ人道的立場からこれを適當な場所に收容し保育して行くことが急務であるとして豫てから總督府の方針に基づいて內務局、警務局とも連絡、輔導施設の設立計畫について準備を進めてゐたが、このほど成案を得たので民間有力者方面からの支援をうけ設立費五十萬圓をもつて家なき天使の大更生園設立に着手することになつた

現在京城府內に巢喰ふ浮浪兒、乞食の數は最近の調査によると八百四十七名、屑品回收などバタ屋に類するもの二百十四名、計一千六十一名でこれに浮浪性のあるもの六百七十名を加へると二千名を超える多數に上つてゐる、このうち扶養義務の必要のないものが八割健康者が六割でこれらの者は京城驛、鍾路、本町入口や清溪川一帶に根城を置き金品を強要したり、婦女子を恐喝したり、空巢、掻攫ひを働き、冬期になると物置、便所などに起居して火災の原因をつくつてをり、昨年だけで檢擧されたもの四千八百九十五件、輕微なものを入れると數萬件に達してゐる、これがため京畿道では現在既設の保育事業團體に收容して職業輔導を行つてゐるが激增するこれらの浮浪者、乞食を收容することは困難があるためこれを擴充整備することゝし懇篤で浮浪癖の高更なものから適當な場所に隔離收容して保護敎養を與へることつたものである、設立候補地については目下朝鮮社會事業協會道支部で田畑、耕地と併せて乃至百萬坪の土地を選定中で…は宿舍、講堂、敎室、浴場、作業場など一切の設備を…たうへ、主として農耕作業や…な木工作業を習得させて社會…り出さうといふのである

バスと衝突
【大邱電話】廿二日夜六時半ごろ府內…月堂洋品店の前を疾走中の…ス慶北第五二九號が慶山邑…の乘つた自轉車と正面衝突し…左脚部その他に全治三週間の重傷…

土に結ぶ內鮮
〝農報隊〟の奉仕に感激
在山梨縣半島人起つ

【東京支社電話】鍬の戰士で〝興農魂〟を發揮し約一ケ月にわたつて內地中國地方四縣下に勵召農家の奉仕をつゞけ、傍ら內地農村の優秀な營農法を學んで先ほど歸つた朝鮮農業報國青年隊の功績は內鮮一體の信念を努力と體驗のうちに示すと同時に、內地在住半島人にも大きな誇りと啓蒙を與へてゐるが、この青年隊の意氣に感激して吾々も皇民の務めをせめて手不足農家の勤勞奉仕によつて果さうと、先づ山梨縣協和會日下部支部が率先して移動勞働班を結成、同地在住半島人中糸繭商、古物商など時節柄比較的手の空いてゐるものを選り、東西南北の四班に分け一班を十名位で組織して農繁期の縣下應召遺家族農家を移動巡回し、食糧增産の大目標に協力させることになつた、在住半島人がこれほどの眞摯さを見せて內地農村に飛び込んで來たのははじめてのことであり、協和會本部は勿論各方面でもこの成果を注視してゐるが、土に結ぶ心で聖なる汗を流す班員の敢鬪は農村側に深く感謝されてゐる

ツカダニのワイシャツ

畏し大御心
豪雨禍の南鮮へ御內帑金

六月下旬から七月初旬にかけて中南鮮を襲つた豪雨は各所に相當の被害を生じ畏くも　天皇、皇后兩陛下から多額の御內帑金を賜り聖慮の渥大に恐懼感激してゐるが總督府では聖旨に副ひ奉るため朝鮮社會事業協會から二萬一千七百圓を支出してこれを忠南北、全南北、慶南北、黃海の七道に分配して罹災者救濟に萬遺漏なきを期することになり廿四日各道にその主旨と共に送附した

林檎黨よ喜べ
豐作に出廻りは上々

…それぞれ許可制によつて輸出…殘る大半が半島に住む我々…にをさまるわけであるが、…しい數量にも拘らずなほ一…ゴ愛好者が不足を喞つのは…たものが――これは生産量の四割が虫喰ひ、傷物などで檢査不合格となり殘りの六割が箱…となつて各都市に配給されるが、其他は適當な貯藏量がなく腐敗するため京城府などの大都市ではみのりの季節だけ出盛り、あとは一向姿を見せないといふことになつてゐる、まことに惜しい話だが此ところちよつと貯藏庫の設備も出來さうでないから、年に平均一人宛三個餘りもリンゴを食膳にのせる鮮內の京城子にとつてはいさゝか辛いわけだ

連絡船でお産
【釜山】廿一日午前十時半下關發で航行中の關釜連絡船金剛丸…全北扶安郡同面東中里曹…（三）が午後二時ごろ俄に…石井檢疫醫及び船員が獻…時十五分頃玉のやうな男…母子共に健全

颱風またも內地を窺ふ
【東京電話】又復颱風が二つ發生しました、廿四日午前六時現在で一つは七百四十二ミリで東經百卅九度北緯廿一度の父島近か南方、一つは七百四十四ミリで東經百廿六度北緯十八度比島ルソン島の東…にあり、北西に進んでゐますが詳細は不明です、一週間振りの晴れた空を眺めながら氣象台の伊藤技師が心配げに語る

二十二日相模灘から上陸した海のギャングも關東、東北に嫌がらせを一寸やつただけで、今では北海道の南東洋上にあつて七百四十五ミリに軟化、小笠原とオホツク海の二大高氣壓の間を快走中、ためにオホツクの高氣壓が崩れず內地の天氣もからりと行かぬらしい

『新手の颱風を控へてこれからの天氣はどう？』ときけば

新颱風が何時來るのか今の所判りませんが局部的な被害を覺悟すれば却つて颱風一過快晴、ほんたうの夏になります、未だ二三日は晴れたり曇つたりでせう北陸、山陰では霧が發生し、近畿の尾鷲では雷雨、中部、關東北部山岳地帶では入道雲ができるから雷を呼びさうです

暗闇で〝闇〟
多い朦朧夜店商人

京城本町通りや三越前などの暗闇で〝旦那、靴下や軍手を買ひなさい〟と夜の散歩客に誘ひかける朦朧商人が依然跡を絕たないところから本町署經濟係では廿三日夜管內不正業者の一齊取締を行ひ廿名の不正業者を引致取調中であるが〝細紐〟の名稱で一足五十錢乃至七十錢で飛ぶやうに賣れる靴下も卸値は二十七錢程度の品で明かに違反行爲であり他に軍手、ゴム紐、絹物商人などがあつた、本町署經濟係では語る

最近露店商人が不正販賣で目に餘るのでこの際徹底的に取締る方針である、靴下など雜貨品で賣り品は惡くないが法外な値で賣りつけてゐるし、一般購買者も欺まされることなく今後は絕對に買はないことにして貰ひたい

今井書記官夫人文子さんと令息成男君

スターリンの息子
獨、芬同盟軍に投降

【ベルリン發信同盟電通】去る十七日北部戰線でドイツ芬蘭同盟軍陣地へ向け投降して來た赤軍兵士の中にドユンガン・ウイリー（三〇）といふ步兵中尉がゐた、この名前はスターリンの本名であるところからドイツ軍幹部が數時間の訊問を行ひ他の兵士にも眞疑を質したところ無駄であつたが、一兵士が彼はスターリンがジヨルジヤの一乙女と結婚した時に出來た息子であるといふことを證言した

【寫眞＝投降したスターリンの息子、ドユンガン・ウイリー（三〇）＝北部戰線において】

有効使用に重點
在滿半島人子弟敎育
協議會に本府側提案

在滿半島人子弟に皇國臣民としての敎育を施すについて滿洲國から木田敎育司長が來鮮して總督府學務局、外事部との敎育費負擔金、敎育委託等の協議會は廿三日午前十時から第三會議室で行はれたが結局同日は滿洲國側からの希望條件を聽いただけに止め、廿四日は學務局でこの提示案を中心に檢討を加へ一兩日中に總督府側の對案を示すことになつた、滿洲國側の案は學務局でも大體において妥當と認めてゐるらしく、たゞ總督府としては支出した敎育費が實際上有効適切に使はれるやう考慮するといふ點だけを重要視してをり互讓精神によつて折衝を續けてゐるので滿洲側の豫定するやうな總督府案が提出されるものと見られてゐる

釜山　備福屋

伊傷病兵に慰問書
【東京電話】岩崎清颯畫伯から伊の傷痍兵慰問のため贈られる花鳥畫廿枚の贈呈式が廿四日午後五時から同國大使館で行はれ岩崎畫伯の手からインデルリ大使に贈呈された、繪は常盤菊花畫などわが國獨特の自然を彩管に寫したもので同大使館から伊の海軍關係衞戍病院に送られる筈である

電車通りに大の字
トラック顚覆

山奧から都大路へ出た途端にこれは失禮なお行儀の惡いトラック―廿四日午後六時ごろ汀原道のお山から代用コルクを山一杯に積んだ丸佐トラック江二三七三號が京城黃金町三丁目の大通りで西大門行電車七七號を追ひ拔かうとしたが運轉を誤り電車に觸れて顚覆、お腹をさらけ出して電車軌道に大の字になつて寢てしまつた、折も折ラッシュアワーで上り下りの電車は停車して足を奪はれた、幸ひ怪我人は一人もなかつたが、横倒しのトラックが立直つたのは七時すぎでちよつと都大路を騷がせた【寫眞＝顚覆したトラック】

書籍の小賣業に許可制

【東京電話】雜誌や書籍など出版物の質的向上をはかり國民精神文化の昂揚に資せんと、情報局では本年一月全國出版業者を打つて一丸とする日本出版文化協會を設立、五月には全國取次業者を網羅した日本出版配給株式會社を作り、質の向上と配給網の完備に努めて來たが、このほど商工省では情報局と協力のもとにその下部組織として書籍雜誌小賣業組合を結成、上下一貫した配給機構を整備することとなり、二十四日付この旨の通牒を地方長官宛發した、この商業組合は各道府縣を一單位として各府縣に一つづゝ置くもので組合員は古本屋を除く書籍雜誌小賣業者で假令店舗を持たないものでも、また運動具店、玩具店、樂器店などで副業として書籍を販賣してゐるものをも全部網羅することとなり、これらの各地方小賣組合の上に、さらに全國聯合會を置き出版文化協會、出版配給會社と三者緊密な連絡のもとに完全な統制を行ふわけで、その手始めとして各地方的事情に卽した數量の打合せをしたうへ、これを各地方組合から一般小賣商へ配給することになり、取あへず雜誌の配給販賣統制を行ひ順次一般書籍の統制へ乘出すが今後は現在營業してゐる小賣業者以外に書籍小賣業をはじめるものには煙草屋や風呂屋と同樣許可制をとることゝなり統制の完璧を期してゐる

曹洞宗管長就任式

【東京電話】全國に數百萬の信徒を有する曹洞宗ではこのほど同宗管長に福井縣の大本山永平寺住職秦慧昭師を推戴することになり、廿四日午前之居新堀町の同宗々務院で就任式を擧行した、同宗關係者、同信徒代表をはじめ文部省、興亞奉公會文化委員と各方面の來賓を加へて織田文相祝辭を周原宗敎局長代讀、つゞいて各來賓の祝辭があり、これに答へて秦新管長の就任挨拶あり、終つて管長を圍んで懇談を重ね和氣裡に式を閉ぢた

不屆料亭に嚴罰

既報、去る五日紳士賭博の現行犯で京城本町署に檢擧された旭町一ノ九二料亭樂々（女將久ワサ）は廿四日營業停止一ケ月の嚴罰

二千圓を盜む

京城鍾路町九九金起萬（三）は住十里八郭奉燦（四）は前料者と共謀して昭和十五年九月ごろから約二千圓の窃盜を立ち働いてゐたが廿三日東大門署員に逮捕された

話題特急

☆……廿三日午後十時半ごろ京城初音町酒田駒氏夫妻が本町散步の歸途、自宅附近を少しの間隔を置いて步いてゐると尾行して來た一名の怪漢が龜田夫人のハンドバッグを強奪逃走を企てた

☆……〝アツ助けてえッ……〟といふ夫人の叫び聲に駈けつけた龜田氏は驚迅の活躍二十分で見事犯人を捕へ本町署に突出した

☆……犯人は住所不定鄭榮宗（二〇）といふ強か者、報告に接した河野本町署長は『民衆警察の實を擧げ模範とするに足る』とて夫婦愛の發露に對し近く警察署長賞で報ゆることゝなつた

☆……夫婦一體で兇惡犯人を捕へ警察署長さんから熱な表彰をうけるといふ涼しい話

新聞賣りは殆ど女
美人機關士もゐるソ聯の鐵道

『女のことでございますから――』と、今井書記官夫人文子さん（三〇）は愉悧な瞳に愼み深い色を見せ、令息成男君（六つ）を膝の上にのせて、女性の眼から見た戰時ソ聯の姿を靜かに語りはじめた、きちんと可愛い兩手を膝小僧にのせて、おとなしい成男君のおかつぱ頭を撫でながら語る夫人の、その姿のどこに動亂モスコーの渦ツ只中で瓦斯マスクをつけたまゝ引揚げ準備に餘念のなかつたといふ強い氣力が見られるだらうか、しかしその口調は矢張り、ソ聯を見、モスコーの生活に觸れて來た人の言葉だつた

今井書記官夫人に　クレムリンを聽く　（下）

陰鬱な空氣に

『モスコーは八月を過ぎるともう秋風が吹きはじめ、九月ごろから翌年の三月、四月まで寒氣がつゞきます、夏は短く、冬はながいといつた偏顚な氣候なので、從つて家庭生活にもその氣分が現れ內に閉ぢ籠りがちな包まれてしまひます、娛樂といつてもモスコーのやうな大都會なら、映畫なり劇場なり、冬の夜をどんなにでもして過すことは出來ますが一歩郊外を離れて田舍に出ると僅かにラジオとか部落の共同聽取を催して無聊な冬のながい夜を送り迎へてゐる有樣なのです、でも家庭の團欒、家內そろつてのなごやかな睦み合ひだけは、何處の土地へ行つても同じ美しいものですね、殊に食後の一とき、サモワール（湯沸器）を食卓の眞ン中に置いてお茶をすゝりながら興じ合ふ趣きは、ソヴエートの何處ででも見られる風景ですが、眺めるだけでも本當に愉しいものです、あちらの人は私達と同じやうに大變お茶を好みます寒さが厳しくながいから肉體的な要求に應じてサモワールを生み出したといふよりも民族の血―つまり時代と共に北へ移つた東洋系の人達が自然にさういつた風習を植ゑつけて今日に至つたのぢやないでせうか――』

女性の細い觀察は、かへつてソ聯の大きな根幹をスパリと切り拓いたかのやうだつた

ウラル山脈を

『モスコーは混血兒なのです、東洋の血の濃い混血兒――私はさう思つてをります、シベリヤから越えてモスコーに這入つても、またそこには、ヨーロッパの都會、西歐を見つけることが出來ない、列車の乘せて來た東洋の空氣はそのまゝモスコーの空に、少しのまじり氣もなく、とけて消えてなくなる、それほどモスコーは東洋人に親しみやすく、また東洋的な雰圍氣を持つてゐるところです、理論的にいへば、アジヤ專制主義とヨーロツパ資本主義の中間に出來上つたアジヤ的色彩の濃い混血兒――それがモスコーといへるでせう、革命と戰爭に十餘年を醜められてもう小揺ぎも出來なくなつた街――それだけに、モスコーの位置といふものは、ソ聯文化の上に、血統上に、重要さを持つてをります、ピヨートル大帝やレーニンの夢想あつてのモスコーではなく、モスコーはいま東洋と歐洲を大陸で結ぶ轉換路として重要視されるのではないでせうか――』

この明哲な頭腦、動亂の中にあつて沈着な落着きを示したのだ――と頷かせる

『モスコーに住んでも、別に深くお交際ひする方もをらず、たゞ大使館の奥樣方と、〝隣組〟とでも申しますか、週に二、三度お訪ねを受けたり、こちらから伺つたりするくらゐです、ソ聯人には一切近づけないことになつてをりまして、勿論、社交界などには顏出し出來ません、だから、私達もソ聯の御婦人がどんな氣持で日本人を眺めてゐるか想像も出來ないし、向うでも

日本の女性は

ヴエールに隱された謎の存在のやうに思つてゐたことでせう、日ソ條約が締結されてから、對日感情は一變し、私達が街を步いてゐると、向うから手をあげて挨拶するやうになつてゐました、あちらの人は氣むづかしやーと申すのでせうか、親しくなるまでがなかなか大變で、一度や四度何かの會合で顏を合せても決して見知つてはくれません、そのかはり一たん心を打ち開つてしまひますと、もう信賴しきつて何かと細かい世話を燒いてくれる――そんな人達なんですの、坊やの家庭敎師でソ聯の人なんですが、最初は妙に取つつきが惡くて困つたことがありました、でも親しくなると大へんいゝ人で坊やに片言の日本語を敎はつたりロシヤ語を敎へてくれたり今度歸るときには、あんなに大きな人が涙をうかべて別れを惜しむのです』

女の機關士が

はタクハノフ（勞働英雄）の名前、今まで二倍の勞作だつたのを四倍にモスカウエリ工場のエナメル製造で働いてゐると聞いてゐますし、また北に行く鐵道には、モスコーから、女性が鑛山工場や農村に進出してをります、街の新聞賣りは殆ど女で、男手が足りず、夫人は成男君の顏をのぞき込んで『ねえ』と微笑する――坊やの顏が愁しさうだつた

增加して尙の能率をあげてゐるさうです、開戰と同時に看護婦の志願者が殺到し、主義は異つても國を思ふ心は矢張り私達と變らないのだ―といふことをしみじみ感じました、ソ聯の農村が今日の實蹟を築いたのは女性の力の集積といへるでせう、ソ聯は男と女を均等な立場であつかひ、生活態度は全然同じです、缺點も長所もありますが、集團農場で、男のやうな勞働姿を見たとき、その健康な容姿は、本當に明るく幸福さうでした――私達はその拙く思想、主義に對しては反對しても、同じ女性の身としてソ聯の女性が求める道には共鳴出來さうに思はれます』

夫人はしばらくその、求める道について語つたのち

『シベリヤの沿線は物資が豐富でした、イルクーツクからこちらはずつと豐饒な土地で、昔の話とは全然違ひます、停車時間がながいので坊やと花をつんだり――

日本の四月頃

の氣候なので平原一帶に綺麗な花が一杯咲き競つてゐました――あの花何といふ名なんでせうねー』

成男君はお父樣似の鼻先きに可愛い笑みを寄せて

『忘れちやつたアーでも、黃ッ黃ろくて大きな花でしたねえー』と、びつくりするほど大きな聲でいふのだつた【完】

今日の天氣
曇り雨模樣

超非常時下 體育の使命 (一)

靈と肉の統一
誤れる信念の體得

最近の體育、殊に學校體育の使命ひいてはその部門に對して批判が加へられるやうになつた——體育は事變以來高度國防國家の一翼として、國策の重要部門として登場するに至り、之に伴つて

【劃期】的な教育の改革を見るとなり同時に一般產業人、女性の體育の上にも國防といふ明確な目標を持つた組織が着々と整備されつゝある、然しそれは未だ方向をはつきりと見出したといふだけであつて、その成果の完璧を期するには、尚ほ今後の施策に負ふ所多大であり、現状に於ては解決に急を要する問題も又少しとしないであらう

先づ學徒體育に於て見るに、國民學校體錬科の設置を見て教育の方向が、實践により皇國民の信念を體得せしめることとなり、從來の體操科の位置が一層重要性を加へて來たとは、大きな變化であり、一方上級學校に於てもこの線に沿ひ體錬部、鍛成部等の設置を見て、從來の自由放任の運動競技から時勢の要望に應へて集團訓練、勤勞奉仕等の目標へと置換へられるに至つた共に過去の實績に顧みて當然の改革といふべきであらう

然らば之のみにて所期の効果をあげ得るかといふに、必ずしも萬全の成果をあげる事は出來ないのではないかと思はれるのである、といふのは體錬によつて、皇國民としての

【信念】を體得せしめると云ふ方向は、可成り明瞭に示されてはゐるが、何が故に體錬するとか、信念體得の手段たり得るかと云ふ理論的裏づけに不足するものがあり、その故に、現在までにも幾多の誤謬が皆されてゐるからである、一例を擧げれば一部學校における對外競技の中止、又は競技種目の制限等がそれであつて、他の條件によつて自然的に實行不可能となつたものならば兎も角、之を他から彈制して止めさせるべき理論的な根據は聊かも見出されないのである

かゝる誤謬は總て、人間を、肉體と精神の有機的統制に於て觀る全一的人間觀を缺き乍ら、肉體と精神との關聯を考へる時に兩者から共に不可分の關係にある技術といふものゝ存在意義を明確に把握し得ない所から來るのである、肉體的な動作は、精神の表現であり、肉體を以て表された

【言葉】であると云ふ、即ち要するに云へばその人の動作に依つて精神の有様を知る事が出來るといふとである、故にこれをいひ換れば精神は動作を規則すると同時に、動作（様式化された動作即技術）は精神を規制するといふ事がいはれ得るのである、然し之は理想人の場合についてのみいへる事であつて、普通人の場合に於ては仲々精神の動くまゝに肉體を動かす事は出來難いものである、故に普通人にあつては、様式化された動作即技術を錬磨する事に依つて、精神と肉體の融和統一が齎されるのであつて、體育に於てはこの原理を無視して技術の錬磨を輕視するが如き事あつては、その効果は所詮期待する事が不可能なのである

【重大】なる誤りは信念の體得が説かれる一方、之に對する適切な方策が缺く事である、事變以來壯丁の體位低下が叫ばれ從來の體育運動競技に改めて非難の目が向けられその結論に從つて運動競技にも新しい方向が與へられた、然し此處では、一般の社會政策と、之に伴ふ施設に對して周到な批判のメスが加へられなかつたために、體力の低下は總て運動競技の責任であるかの如き、甚だ理解し難い結論が生み出される結果となり、之に伴つて從來の運動競技を中止せよと云ふ異論さへ生れたものである（つづく）

田中君滑空に好記錄

【上諏訪電話】上諏訪滑空研究會員一級滑空士田中喜善君(二七)は廿三日霧ケ峰で鳳型ソアラー機に搭乘、滯空時間五時間五十四分といふ霧ケ峰における滯空最高記錄を作つた

白衣勇士、女子軍の卓球戰

【東京支社發】東京卓球聯盟では東京第一陸軍病院入院中の白衣の勇士を招待して廿五日午前九時半から日本橋三越ホールで東京女子チームと日本式により單試合十五、複試合五組の對抗戰を擧行、なほ廿六、七の兩日は午前九時半から三越ホールで第一回東京女子優勝卓球大會を開催する

泰國柔道使節講道館で稽古

【東京支社發】タイ國から來朝した柔道使節ソムサク（店員廿九歳）プラチヤン（學[illegible]

ツコの泳法

泳ぐに就いて最も大切な事は動作の全課程中で力を拔くべき所を辨へ、其處では全く力を拔いて筋肉を休ませる事である、速泳のピー[illegible]

二試合とも凡戰に終る 東京の拳闘

[illegible]長身の中村とよく粘り合ひ判定を得たが内容は兩者の平凡な技術振りの貧弱さが目立つのみで村瀬—海軍の速度も觀察味もない凡慢な試合と共に十回戰として恐ろしく斤量不足なものであつた

▽十回戰
結城(日東)15 判定 中村(大東京)16
村瀬(日東)16 引分 海軍(革新)16

▽六回戰
中村(極東)13 判定 岡(大東京)13
秋山(極東)14 判定 木村(日東)14

プロジス好記錄

[illegible]

失明軍人寮のプール開き

[illegible]

戰時下世界の體育 【3】 芬蘭の巻

國技の陸上競技
運動服を武裝に代へる芬蘭の若人

[illegible]

老春（161）

川口松太郎（作）　伊勢良夫（畫）

失踪（一）

二度目の春の樂さも長くはつゞかなかつた。月代山から戻つて來ると、お道が、門の前に待つてゐて

『厄介な事が出來ました。あんた方の歸りを待つてゐたところです』

老人らしくない險しい顔でいつた。千枝子も、窪田も、どきりとした。樂さの中にも、何かの不安をはらんで心底から、明るくなり切らない二人だつた。

『何があつたんです』

『これを御覽なさい』

老母は二三枚の紙片を出した。

奪ふやうに取上げて

『正市ぢやありませんか』

『正市と春子です』

『正市が……』

讀み下しながら、千枝子の顔が蒼白に變つた。母と祖母とに宛てた文面は、

『突然ながら、僕は東京へやらして頂きます、春子も一緒に行きたいと云ふので連れてまゐります。東京へ出て勉強するつもりですがお金は貯金帳を持つて行きますから心配はありません。どうか搜さずに、僕たちの希望を叶へさせて下さい。お願ひいたします』

正市の分はこれだけだつた。春子の方には、

『兄さんと一緒に東京へまゐります。東京で勉強いたします。おゆるし下さい』

それつきりで、その次の三枚目へ

『お父さんのお怒りを持つて行きます。これはもう、お母さんに必要のないものと思ひます。僕と春子と二人でおまもりいたします』

さう書いた終りへ、正市、春子と署名があつた。讀みながら千枝子は座敷へ入つた。お道も窪田も氣まづい顔で、千枝子の後から茶の間へ行つた。聞かなくとも判つてゐるやうな氣がして窪田はすつかり暗くなつた。豫期してゐた不安がそのまゝな形を取つたのだ。

『お隱ししても仕方がないから窪田さんにも申しませう』

お道から口を切つた。

『正市も春子も、お母さんの結婚に反對なのです。あなた方の結婚を嫌つてゐるんです』

『さうだらうと思ひました。僕も大體は想像してをります』

『どうしませう』

千枝子の目が、泣きさうに、

『どうしたら好いとお思ひになります』

『正市君と春子さんを掴まへなければ。その方が先決問題です』

『何時？』

と、千枝子はもう泣き出して、

『何時。出かけて行つたんでせう』

『春子が學校行きのバスと一緒に出てしまつたんです』

『ぢやア一番のバスだ』

『六時ですね』

今町行のバスの一番は六時だつた。そこから東京行の汽車は三時間に一度づゝの割合に出る。

『もう三時ですからね。二人ともとつくに東京へ出て行つてしまつたでせう』

『この手紙、何時頃、判つたんです』

『お正午になつても正市が出て來ないから、どうしたのかと、お部屋へ行つて見ると、何時もはあんなに散かつてゐるのが、すつかり綺麗に片付いてゐる。妙な事があるものだと思つて、机の上を見ると、お母樣、お祖母樣と上書きに書いた封筒が載せてある。びつくりしてあけて見ると、この文面なんぢやないか』

廿五日（金）

第一放送

朝の部

午前六・〇〇（東）ラジオ體操—大宮公園『大宮市ラジオ體操大會』會場より中繼=大宮市ラジオ體操大會（但雨天の場合は大宮國民學校講堂より中繼）
六・二〇　ニュース
六・三〇（東）音樂（レコード）
六・四〇（大）朝のことば　灘濁中に感じたことども　理學博士　千谷利三
七・〇〇（東）時報（城）宮城遙拜、天氣見込
七・〇一（東）仕事と共に　吹奏樂　皇國吹奏樂團（指揮）辻順治
七・二五（東）支那語講座　宮越健太郎
八・二〇（城）氣象通報
八・四〇（名）學生の時間　我が從軍日記より（三）大島守
一〇・〇〇（大）幼兒の時間（テキスト四四ページ）童話劇『熊ノプーサン』（二）岩田直二外
一〇・二〇（城）家庭婦人の時間　新時代の婦人體育　淑明女專教授　根原美治
一〇・四〇（東）音樂（レコード）
一一・〇〇（東）夏期教育特別講座　音樂教育と和聲學（五）下總皖一

晝の部

正午（東）時報（城）默禱、今日のお知らせ、天氣見込
午後〇・〇五（東）職場への放送　歌謠曲『山の唄・空の唄』田端義夫、近江志郎、如月俊夫、高山美枝子、奥村和子、日本ポリドール合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團（編曲並指揮）江口夜詩
〇・三〇　ニュース
一・〇〇（東）家庭の時間　朗讀　鳥の眼の話　大島アナウンサー
一・二〇（城）夏休みに向ふ兒童の衛生注意　京城府學校衛生係長　田中玄英
二・二〇（城）氣象通報
二・二五（京城第二）家庭の時間（釜山・淸津・裡里中繼・朝鮮語）梅雨と衣類の手入　德和女塾　方永福
二・五五（東）職場への放送　ラジオ體操
三・三〇　ニュース、海上氣象（釜山・淸津）
三・五〇（東）商工業の時間、職業紹介
五・〇〇（東）厚生の時間（一）詩吟（一）大楠公外　鳴山忠義（二）懷想外　杉山久一（二）箏曲『曉』外　米川敏子　米村康男外

夜の部

六・〇〇（城）唱歌集（淸津・裡里中）コドモの夏　京城南山公立國民學校兒童（伴奏）大竹政平
六・〇〇　童謠組曲（釜山）釜山公立第三國民學校兒童（編曲並伴奏）宮崎昇
六・〇〇　物識り手帖（平壤）山と川と海の知識　石川アナウンサー
六・〇〇　ラジオスケッチ（咸興）〃海へ行かうよ〃　盤龍コドモ會
六・〇〇　少國民詩吟大會（大邱）（一）金州城外　藤岡靜子（二）沼天草洋外　德森良子（三）[illegible]人外　沼田富（四）[illegible]（五）兒島高德　通山博康
六・二〇（東）シンブン　村岡花子
六・二五　ラジオメモ
六・三〇（城）講演　戰時國民生活と儀禮の改善　國民總力朝鮮聯盟專務參事　奧山仙三
六・五〇（東）農業の時間
六・五五　公知事項、天氣見込
七・〇〇（東）時報・ニュース
七・二〇（東）政府の時間
七・三〇（東）盆踊り唄をたづねて（第五夜）越後盆踊り、佐渡おけさ（合唱）日本放送合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團（編曲）伊藤昇
七・四〇（東）農家のために　この頃の氣象と稻作　農林省農產課長　森肆郎
八・〇〇（東）管絃樂『カルメン』組曲　ビゼー作曲、アラゴネーズ外　日本放送交響樂團（指揮）ヨーゼフ・ローゼンシュトック
九・二〇　ニュース（城）氣象通報、天氣見込、囑、番組豫告
一〇・〇〇（東）時報、（城）今日のニュース

第二放送

午前六・〇〇（東）ラジオ體操（第一放送に依る）
七・〇〇　宮城遙拜（同）
九・二〇　氣象通報
正午（東）時報、默禱、今日のお知らせ、天氣見込
午後〇・〇五　伽倻琴獨奏（レコード）
〇・一五　速成國語講座　極園時成
〇・三〇　ニュース
二・二〇　氣象通報
二・二五　家庭の時間　梅雨と衣類の手入　方永福
三・三〇　ニュース、公知事項、職業紹介
六・〇〇　唱歌『夏の歌』（京城）南山國民學校兒童
六・〇〇　物識り手帖（平壤）
六・〇〇　ラジオスケッチ（咸興）
六・〇〇　少國民詩吟大會（大邱）
六・二〇　うたのおけいこ
六・四〇　コドモの新聞『海邊にて』（二）崔永燮
六・四五　常識講話『羅災救助』李克魯
七・〇〇（東）時報、ニュース、公知事項、天氣見込
七・二〇　ラジオ國民讀本
七・四〇　通俗文化講座　阮堂の書道　李漢福
八・〇〇　童謠聯曲『懷しの曲集』京城放送童謠會
—子供と家庭のタ—
八・一五　お話と錄音『樂しみ袋』宗アナウンサー
八・二五　家庭劇『西瓜手紙』京城童劇會
八・五五　管絃樂　京城放送管絃樂團
九・一〇　奇談『少年宰相』陳秋嵐
九・二〇　ニュース。公知事項、氣象通報、ラジオメモ。
九・四〇　初步講座　咸秉業
一〇・〇〇（東）時報、今日のニュース

明日のきゝもの　廿六日（土）

午前一〇・〇〇（城）幼兒の時間　童謠レコード
午後〇・〇五（城）絃樂合奏　京城放送室內樂團
六・〇〇（東）劇『太陽』池田忠夫・外
七・四〇（東）三絃主奏樂　邦樂（指揮）稀音家六治
八・〇〇（東）物語『太閤記』德川夢聲
八・四五（東）朗讀『海坊主』和田アナウンサー
八・五〇（東）ラジオドラマ[illegible]　丸山定夫・外

夕刊 京城日報

極東情勢に應じ資金凍結を斷行か

英米不遜、帝國を恫喝

【ニューヨーク二十三日同盟】U・Pロンドン電は、ロンドンの財界消息筋から入手した情報として、英米兩國政府は英米兩國にある日本の資金凍結を斷行すべく目下準備中であると報じてゐる

【ワシントン特電【廿三日發】極東情勢に關し當地政界は各人各種の臆測を下してゐるが外交關係筋では大體次の如き見解を持してゐる

アメリカは極東情勢が急變した場合日本に對し經濟制裁を課する用意がある、但しその場合の經濟制裁は少くとも左の二手段が取られるであらう

一、在米日本資金を全部凍結に附する命令を發する

二、日本に對する石油輸出を禁ずる

なほアメリカ政府は對日經濟制裁を斷行する場合イギリス及びソ聯と緊密な協力は勿論であるがアメリカの對日壓迫は結局經濟的分野に限定されるものと見られてゐる

火遊びの危險

米有識者は政府の態度非難

論議、對日政策に集中

【ワシントン廿三日同盟】アメリカの對日經濟的手段は戰爭にならない範圍でといふ伏線を敷きつゝ日々強化されてゐるが、アメリカの一部有識者の間には政府のこの態度を以て火遊びと認め非難するものも決して少くない、上院外交委員會のホマリー議員などもこの派に屬し二十二日、日本を徒らに刺戟することは日本の積極的行動を誘發するのみである、との意見を發表してゐるが、かゝる穩健派とは別に強硬論も有力に行はれ、ニューヨークタイムス紙、ワシントンポスト紙などは二十三日の紙上に筆を揃へて『アメリカ政府はイギリスと共同して對日經濟壓迫を強化する協定が成立してゐる』とのロンドン電報を故意に大きく取扱ひ、英米兩國政府は日本に對して金買入禁止、資金凍結、石油その他の禁輸などの強硬態度をまさにとらんとしてゐるが如き示唆を與へてゐる、一方ボルチモアサン紙、ニューヨークヘラルド、トリビュン紙などの如き極めて冷靜に事態を靜觀する態度をとつてゐるものもある、なほアメリカにおける誤解は今回の近衞新內閣の性格についていまだ確實なる情報を有してゐないことで、これが疑心暗鬼を生む重大なる原因となつてゐることはいなめない

多田大將參內

具さに軍狀を奏上

【東京電話】在任一年十ケ月赫々たる武勳を樹てて北支派遣軍司令官に親補されて晴の歸還をした前北支方面軍最高指揮官多田駿大將は、廿四日午前零時宮中に參內、畏くも陛下には同大將に對し賜謁仰付けられ、杉山參謀總長、東條陸相侍立のもとに具さに軍狀を奏上、陛下には御嘉賞の優渥なる勅語を賜ひ、ついで畏き邊りより御紋付銀花瓶一對ならびに金一封を賜ひ、その勞苦を厚く犒はせられた、大將は午後四時杉山參謀總長ならびに東條陸相に對し軍狀報告を行つた

歸還の挨拶を言上、畏くも陛下には同大將に對し祝酒を賜ひ大將は恐懼して宮中を退下した、なほこの日畏き邊りでは大將に對し御紋付銀花瓶

☆　☆　☆

赤軍殲滅の突擊路をひらく獨挺身隊

沼澤地においていた渡河の足場を作るため丸太を敷く
【送電闡城京・京東・クーヨーユニ・ンリルベ】遣

新戰場に赤軍の挽歌

十字架墓標の亂立

遺屍累々　呻吟する負傷者群

【ベルリン特電【廿三日發】廿三日の戰況發表を綜合するにドイツ軍左翼及右翼が打ちこんだ楔はソ聯の防衞陣を根底より震駭せしめ、南はウクライナの足下に打擊を與へ、北はレニングラード地區にソ聯を追こみ、更に中部戰線においては殲滅的打擊を與へつゝあり、ドイツ側情報によれば、スモレンスク東方の道路並に原野には無數のソ聯軍負傷者の群が呻吟してゐるのみでなく、至るところに亂立せる十字架の墓標が莫大なソ聯戰死者の數を物語るだけではまだ足らないと許りに數千の遺棄死體が累々横つてゐる、即ち南部戰線ウクライナ中央部に退却せるソ聯軍の大部分はドニエプルに向つて退却してゐるが、ドイツ軍はこれを猛烈に追擊すると共に、ドイツ空軍は先廻りしてドニエプル河橋梁を組織的に爆破してソ聯軍の退路を絶つたので、キエフから敗走するソ聯軍はドニエプル河西岸地區で數箇師團の大半はこゝに袋の鼠となつて今は只最期の運命を待つばかりとなり、大混亂を呈してゐるものと思はれる、北部戰線、ソ芬戰線ではフィンランド軍の奮戰目覺しくラドガ湖の東西兩側に沿つてレニングラードに向け猛スピードで進擊しつゝあり、その前線も後方も著るしく擴大された、一方テイプス湖北岸に進出したドイツ軍は既にフィンランド沿岸の要衝ナルヴァに到着しレニングラードとエストニア方面のソ聯軍との連絡を切斷、レニングラード孤立化の態勢を著しく進めてゐるが、更にナルヴァからの從軍記者ベーリング氏の報道ではイルメン湖北方進出のドイツ軍が同湖南岸のスタエルサを占領した旨傳へてをり最早モスコー、レニングラード鐵道の切斷も時間の問題と見られてゐる　斯くて愈々レニングラードの孤立化が實現する場合には先づ第一に最大の打擊を被るのはクロンスタットのソ聯軍海軍でその運命如何は多大の關心を惹いてゐる、他方ドイツ空軍部隊は全線に亘つて猛襲を續けると共にソ聯軍將兵に對する投降勸誘ビラ數百萬枚を全戰線にバラ撒いた結果ソ聯軍全線の崩壞に連れ赤軍將兵は續々ドイツ軍に投降してゐる

誘引迂回等　巧緻、獨軍の機動

大勢有利、赤軍を壓迫

【ニューヨーク廿三日同盟】當地に達した獨ソ戰況報道を綜合すれば、獨の第二次總攻擊はスモレンスク地區において目覺しく進展したのち、各戰線に亘り再び停頓狀態となりこゝ數日間戰況に餘り大きな戰果は認められない、獨側も廿三日に至り獨軍進出の速度が赤軍の頑強な抵抗によつて若干緩慢となつたことを認めてゐるが、大勢は依然として獨軍が赤軍を壓迫してゐるし、赤軍は獨の壓迫に耐へかねて徐々ながらも後退してゐる、現在戰鬪は北部フィンランド戰線ではラドガ湖の東北ペテロザヴォドスク、南に下りポルコフ、スモレンスク、ヂトミールの四地點を中心として激戰が展開されてゐる模樣で一方開戰以來專ら赤軍戰線後方の兵站線、その他の鐵道に當つてゐた獨軍は廿一日モスコーに對する大爆擊を皮切として戰線の遙か後方の軍事要地に對し頻りに大規模な爆擊を敢行しつゝあり、これは獨軍基地が獨軍の前進と後方地區における掃蕩戰の完了によつて前方に移動されたことを物語るものである、本日の戰況概略左の通り

一、獨軍はペテロザヴォドスク附近に達しカレリヤ地峽からレニングラードに至る正面攻擊を避け、後方からこれを包圍せんと迂回戰術をとりつゝある、一方南方から同市を衝かんとする獨軍は目下ルガ河、イルメン湖の線で激戰を展開中で、この戰線では赤軍の有力部隊がイルメン湖・ペイプス湖の間で獨軍の包圍に陷つた

一、南部戰線では獨軍はヂトミール附近に達し、ガヨン線でも獨側はキエフ附近の赤軍の抵抗が意外に頑強なため、これを南方に誘き出してキエフを後方から脅かさんとしてゐる

一、ヂトミール東方地區でも赤軍數ケ師團の包圍殲滅が報ぜられ赤軍の死者は約四千、捕虜數千に達したと

一、スモレンスクは獨側はその完全占領を發表したが、ソ聯側は依然として同市はいまだ赤軍の手中にありと稱してゐる

一、獨軍はモスコー空襲のほか二十二日オデッサに對しても大空襲を行つた

一、モスコーに歸還中であつたソ聯の對英軍事使節フイリップ・ゴリコフ中將は二十三日數名の軍事專門家を帶同してロンドンに到着した

內閣の責任と持續性

赤松要

この頃は自然現象としての天候も社會現象としての國際情勢も少々氣狂じみてゐる。自然と社會の中に生きてゐる人間はよほどしつかりしてゐないとその渦中に飜弄されて自分を失つてしまふ惧れがある　大命が近衞公に再降下したときおそらくすべての國民は何か心強いものを感じたとであらう。それは國民が近衞公に信頼しきつてゐるためでもあらうが、それよりもたゞ漸く讓意したいといふやうな氣を起さず、目から進んで國難打開の大責任を引受け大命に應へ奉らんとする決意を示したからである。

◇

第一次近衞內閣の時に支那事變が勃發し、その十一月に日、獨、伊三國防共協定が成立してわが對外政策の大方針が確立され、十三年の一月には蔣介石を相手とせざる聲明が發せられて支那事變解決の方向が決定せられた非常時日本の重大國策は殆ど第一近衞內閣によつて確立され、その實現の重責が殘されたのである。にもかかはらず十四年一月に近衞內閣は何かよく理由がわからないで總辭職し、平沼內閣に代つた。しかるにその八月獨ソ不可侵條約が締結された直後に平沼內閣は辭し、短命の阿部、米內の兩內閣を經て第二次近衞內閣が成立した。そして昨年九月に日獨伊三國同盟を締結し、この四月、松岡外相は日ソ中立條約をモスコーに調印したこの條約正式成立の二ケ月後には獨ソ開戰し、第三次近衞內閣はこれに對坐して生れたのである。

◇

自然現象として梅雨は必ず季節的にやつてくるものである。獨ソ必ず衝突するにいたるであらうといふ豫測は梅雨の豫測よりも困難だが、われ〳〵と雖もその必然性を信じてゐた。いはんや松岡外相にしてもちんのことであらう。それを信じてゐて中立條約を結んだところに外交の妙味があつたのである。問題はたゞ獨ソ衝突の時期如何と言ふとであつた。梅雨の季節が過ぎても尚、連日雨が續くことは意外だが、獨ソ今にして開戰することはヒトラー以外に誰も豫測しなかつたことであらう。あした雨が降るつもりでゐて、今日突然雨が降り出したのだからとにかく雨具の用意をしなければならぬ。

◇

しかし、事變四ケ年にして六度目の內閣である。チェンバレンだけは敗戰の責をもつて退いたが、バルカン戰爭に敗けてもチャーチルは辭めない。我國では別にそれほどの責任問題もない。國民も雨が降るときの雨具の用意はかねてしてゐる筈だ。

朝鮮神宮に着任奉告

板垣軍司令官けふ着任第二日

板垣新朝鮮軍司令官は廿四日午前九時半畑山阿野兩副官を帶同して官邸發九時五十分朝鮮神宮に正式參拜着任奉告の後、同十時半から司令部廣場で司令部全職員に對して上下一致渾然一體となり戰時體制下に邁進を期する旨初訓示を行ひ次で十一時から高橋軍參謀長から情況報告を聽取して午前中の日程を終り、午後一時からは總督府を訪問次で李王家に伺候、篠田城大總長を訪問してそれぞれ着任の挨拶をなした【寫眞＝朝鮮神宮に參拜の板垣朝鮮軍司令官】

佛植民地の防衞

ペタン主席、決意を披瀝

【ヴィシー特電【廿三日發】ペタン佛主席は廿三日エークス州（南フランス）のフランス士官學校に赴き同校生徒に對しフランスは植民地防衞のため決然たる措置を取らねばならぬとの演說を行ひ、フランス植民地に對するイギリス最近の積極的動靜に警告を發した、要旨左の如し

我々は我隣國が虎視眈々と狙つてゐるフランス全植民地を防衞すべき義務を有してゐる、我々にして確固たる意思を有すればこれ等侵略の手より救ふことは可能である、我々は今後も軍備を疎かにすることなくあらゆる偶發事件にも對應し得るやう準備せねばならぬ

對泰、佛印謀略に頰かぶり

英外相の演說

【ロンドン二十三日同盟】イーデン外相は二十三日の下院において一議員の質問に答へ英國は泰國および佛印間に關してなんらの手を打つ計畫もない旨左の如く演說した

英國が佛印、泰に對して強硬態度をとりつゝあるといふが如き說は全く事實無根で、フランスの崩壞以來英國の對佛印關係はきはめて消極的である、また對泰關係については英國の政策は常に英泰不可侵協定の線に沿つてゐるものであるが、この協定は英國が對泰關係において獨占的優位を占めようとするものではなく、第三國にして英泰間に存在する政治的經濟的その他の友好關係を妨害せぬ限りその行動に決して反對するものでない

定例次官會議

【東京電話】廿四日定例次官會議は午前八時より首相官邸に開催、鈴木鐵道次官より豪雨による鐵道被害狀況およびこれが對策につき詳細報告後、宮本企畫院次長より目下企畫院において各般に亙る民間よりの陳情を分類整理中で近く各省にその結果を報告する豫定である、各省においても同樣整理分類の上企畫院まで報告されたい旨述べ同九時散會した

翼贊運動の强力展開・東亞局に企畫部新設

【東京支社電話】今回の政變によつて柳川司法大臣は國務大臣になつたが、翼贊會副總裁の重要ポストを經て今後は一層翼贊運動に全力を盡すとは、第三次近衞內閣の閣議が決定した時に既に語つた一語であるが、この一語の如く愈よ積極的に翼贊運動を展開せんとしつゝある、これに先立ち、內部機構の強化を必要とするに至つた

最も重要なる問題である企畫部を獨立設置すると共に、現在の東亞局には機構を統合して興亞の翼贊に拍車を掛けつゝあつたが、積極性を強化するため企畫部の設立を必要とするに至つた、企畫部の設立と共に部長は外部の政黨から就任されるものと見られ、本月中に決定されるものと見られてゐる

印度に軍需工場

大規模に飛行機製作　米が建設

【ニューヨーク廿三日同盟】ニューヨークヘラルドトリビューン紙は廿二日米國が印度および支那に飛行機を供給するため密かに印度に大飛行機製作工場を建設した旨次の如く報じてゐる

印度および支那に軍用飛行機を供給するため米人技師によりマイソール州の首都バンガローレに密かに建設された大飛行機製作工場はいよいよ完成近く操業開始の運びとなつた、同工場は極東向け飛行機の大輸出商社たるインターコンチネント航空會社々長のウイリアム・ボーリー氏が建設の衝に當つたもので同氏は同工場管理のため目下クリッパー機で印度に向ひつゝある、ボーリー氏は曾つて支那に同樣の大飛行機製作工場を建設したことあり、それに倣ひ英國當局の慫慂により建設したもので、印度人および支那人技師多數を雇ひ大規模に飛行機製作に乘出すはずである

なほその結果如何によつては同種工場を印度各地に建設する豫定といはれる

パナマ運河問題

野村大使、國務次官と會談

【ワシントン廿三日同盟】野村大使は廿三日國務省にウエルズ次官を訪問、約三十分會談の上ち辭去したが、會談內容につき次の如く記者團に語つた

パナマ運河運營問題について要談を行つたが、パナマ運河については修理のため無期限に商船の通過を中止してゐる旨言明があつた

佛大使官參事官外務次官訪問

【東京電話】駐日フランス大使館參事官フハン氏は二十四日午前十一時外務省に山本次官心得を訪問種々要談して同十一時二十分辭去した

大島駐獨大使

リ外相と要談

【ベルリン二十三日同盟】大島駐獨大使は二十三日リッベントロップ獨外相を訪問要談を遂げた

時の錄音

ルーズヴエルト氏はユダヤの傀儡だ、と獨紙が誣欄を突きつけてゐる。

×

そのユダヤの傀儡が極東でも徐々謀略な敵性を發揮して飽くところを知らぬ。

×

愈よ以て世界人類の敵たらんとするか？今に足腰が立たなくなるのは必定。

×

朝鮮靑年團の中核體として模範靑年隊を設置するとになつた。

×

愈よ資質向上への拍車をかけるのだ、一死報國の精神の下、逞しき心身を涵養せよ。

×

著侈品販賣が禁止されてから今日は滿一周年に當る。

×

衣食住に贅澤はないか、各人とも更に反省して見よ。

三國志【562】

出廬の卷

吉川英治（作）　矢野橋村（畫）

軍師の鞭（三）

彼の脚縮に李典は一言、
『自分が恐れるのは、敵が背後へ廻つて、樊城の留守を衝くことだ。たゞ、それだけだ』
と、あとは口を緘して、何も云はなかつた。
曹仁は、その晩、夜襲を敢行した。けれど、李典の豫察にたがはず、敵には備へがあつた。敵の陣營深く、討入つたかと思ふと、歸途は斷たれ、四面は炎の牆になつてゐた。まんまと、自らすゝんで火殺の罠に陷ちたのである。
さんざんに討破られて、北河の岸まで逃げて來ると、忽然河畔に岸を挿ち、敵將はみな雨々と死體を呼び、曹仁の前後、見るまに屍山血河と化した。
『燕人張飛、こゝに待ちうけたり。ひとりも河を渡すな』
と、伏勢の中で聲がする。
曹仁は立往生して、すでに死にかゝつたが、李典に救はれて、辛くも向う岸に這ひ上つた。そして樊城まで、一散に逃げて來ると城

ちから特に休息に立寄つたものである。
『こんな光榮はございません』
と、劉家の家族は、總出でもてなした。
酒宴の席に、劉泌はひとりの美少年を伴れてゐた。人品尋常でなく、玄德が、ふと見ると、才華玉の如きものがある。で、劉泌にそつと訊ねてみた。
『お宅の御子息ですか』
『いえ、甥ですよ』
と、劉泌はいさゝか自慢さうに語つた。
『もと寇氏の子で、寇封といひます。幼少から父母を喪つたので、わが子同樣に養つて來たものです』
よほど寇封を見込んだものとみえて、玄德はその席で、
『どうだらう、わしの養子にくれないか』
と、云ひ出した。
劉泌は非常な歡びかたで、
『願うてもない倖です。どうかお連れ歸り下さい』
と、當人にも話した。寇封の歡び

平凡な言葉に温か味
板垣軍司令官、南總督を訪問 兩將軍、昔を偲ぶ師弟の挨拶

新軍司令官は廿四日午後一時總督府に南總督を訪問、着任のあいさつをのべた、田山副官を帯同、を左手で軽く握つた板垣大將が側昇降機から静かに現れると通への近藤總督秘書官に導かれ總督室に入つた、待ち構へた總督〃やあ〃と友達に聲をかけるやうにして

正面 の椅子に案内する、な面に漆黒の眉と髭とを持つ板垣さんと健康色そのもの〃南さん〃を綻ばせてゐる南さんとは椅子に着くなりすぐ話し出した「明日の豫定は」『はア明日は軍司令部で大體事務報告を聞く豫定でをります』『忙しい旅で疲れたでせう』『はアなに大したことはありません』

取交 す平凡な言葉の裡に親しい同志のみが温か味が籠つてゐる、陸大時代師弟の關係にあつたといふ兩將軍の間柄はいま年齢の總領めとして紐つ兩雄となつた今日においてもいさゝかも變りがない、南總督が三軍を叱咤する板垣新將軍を勞はるやうにして話かければ、板垣大將もまた嘗つての師の南總督の健康ぶりを謙譲な言葉で賞揚した、やがて總督府各局部長が總督の紹介で挨拶を交した、板垣軍司令官は同一時半白聖殿を辭去した【寫眞=南總督に着任挨拶を述べる板垣軍司令官】

「優等生」大いに可
内地の廢止に 半島は追從せず

ない矢先に國民學校令は遂に〃優等生〃の傳統を葬り去らんとしてゐるが、右について總督府學務局では〃優等生大いに顯彰すべし〃と確固たる態度を表明した

國民學校令の本旨は從來の秀才の概念を一擲して身心共に優秀な皇民を錬成するにあつて單に學術が秀でてゐるばかりでは顯彰するに足らず〃優等生〃の詮衡方法が學力に主眼を置いて來たのは誤りであるからこの際〃優等生〃をつくらず兒童の總ては皇民として優秀があるべきでないといふのが内地殊に東京府下の國民學校長の意嚮であり、この趣旨の下に早くも本年春の卒、修業式から〃優等生〃がボツボツ抹殺されはじめたものである、この〃優等生〃解消に更に拍車をかけたのは中等學校入學の際に行はれる内申制度に關聯を缺く處があるのではないかとの

危惧 も相當手傳つてこゝに〃優等生〃顯彰の正否が問題として取りあげられて來たので、果して〃優等生〃は顯彰すべきか否か半島側の態度を倉島學務課長、高橋教學官に説明して貰ふ

『優等生を廢止することは絶對反對だ、勿論國民學校令にも教育令にも優等生を作つて良いとか悪いとかいふことは明示されてゐないが、もう

隨分 昔から地方長官或は當該校長の教育方針から賞制を明らかにして兒童の勸學心を刺戟したことに始まる、だから優等生の傳統は相當古いものだし、そのために教育上兒童に惡影響をおよぼした例を寡り聞かない、優等生は大いに作つて兒童の總てが優秀な皇民となるべく邁進するやう奨勵すべきだ、但し今後は身心共に優秀なうへに皇民として立派な品格の所有者を優等生として顯彰すべきなのだ、内地側は中等校入學の時の内申制度に

惡影 響をおよぼすことを虞れて廢止し出したもので半島側としては絶對に優等生廢止には反對だ』

あーるけ、歩け
夏休に鍛ふ國民校生
近郊に學童鍛錬場

國民學校に樂しみの夏休みが來た、府下四十六の學校では廿一日から一齊に夏季休暇に入り八萬の兒童たちはキラキラと輝く盛夏の太陽を求め、オゾンを求めて近郊に日歸りの集團鍛錬を行ひ、今年こそは次代を擔つて立つに充分な健康と精神を獲得しようと毎日炎天をついて〃あーるけ、歩け〃と繰り出してゐる

府學務課ではさきに夏季休暇を利用して府下八萬の兒童の錬成のため希望者を選んで水邊、林間などの長期宿泊による聚落を計畫したが、經費の兒童自辨であるなど子供を長期宿泊させるは宜しからずとあつてこれを暫定的に變更し、近郊の纛島、清涼里、新村、渓溪院、南山、安山、三清、北漢山、孝昌園、恩平里など集團訓練に適する水を備へた山野に兒童鍛錬場を設け三年以上の兒童約五萬に徒歩日歸りで廿一日から訓練を始めた、兒童達は毎日炎天をついて先生に連れられながら〃あーるけ、歩け〃と鍛錬場に繰り出してゐるが、不參加者と二年以下の兒童とは毎日校庭に集めて早朝のラジオ體操を行つてゐる

ニューム釜等の配給機構を改善
京城荒物商組を設立

統制品として荒物小賣業者が配給不圓滑を喞つてゐる家庭用ニューム釜、アルマイト製品の公平な配給を期して京畿道では種々な弊害を生んでゐる現在の配給機構を改善、任意組合から商業組合へ轉替へさせた上業者へ金物類が圓滑に應じて公平に行きわたるやう準備を進めることになつた

現在ニューム釜、アルマイト製品は統制品であるため品不足をつげてゐるが、小賣商である組合員百八十名からなる京城荒物同業組合の中には卸兼業の業者があり配給される統制品は先づ之らの卸兼業の業者が勝手に自分の店先きで販賣して他小賣業者には極く僅かしか配給しない爲配給されない小賣業者から當局宛に苦情が申込まれたもので當局でもかゝる不正行爲を防止する上から今回の措置をとるに至つたものである

電報取扱制限
愈よあすから

内地で明廿五日から電報の取扱ひ制限を斷行することは既報の通りであるが大陸兵站基地朝鮮でも生産擴充機構の整備に伴ひ内地以上に電報が輻湊するので既に昭和十五年四月慶弔電報の特殊取扱ひを中止し取扱ひ時間を制限したが到底その目的を達成することが出來ず、これが對策を考究の結果内地と同じやうに明廿五日から當分のうち電報取扱ひの一部を中止して利用を制限することになつた、要旨は大要次の通りである

一、慶弔、見舞等を内容とする儀禮電報の取扱を中止しその他電信官署において内容急を要せずと認めた電報の取扱をなさないこと
二、私報(新聞電報を除く)は地域を指定し至急の取扱を請求したものを除くの外これが取扱をなさない事もある、また市内電報および歐文電報も暫くの間これが取扱を中止する
三、電報は總て切手を貼付して差出すこと
四、新聞電報の本文は當分の内和文の場合は五百字、歐文の場合は百語以内のものに限ること
五、加入電話による私報の託送請信は制限することもあること
六、受信料前納、受信報知、追電再送、一括通數六通以上の同文及び配達および配達日時指定の各特殊取扱はしないこと
七、配達先特定、改正、停止、閲覧および正寫の各取扱もしないこと

賣れるわ賣れるわ
殖銀の受持殆んど賣盡す

豆債券

誕生して間もない人氣者の豆國債がその後どんな捌き振りを示してゐるか、朝鮮殖産銀行證券課の窓から一寸覗いて見る——

豆國債 大藏省本年度豆債券の賣出し豫定額は四千萬圓であるが内第一回一千萬圓賣出中から朝鮮の引受額が三十萬圓でその割當は遞信局五萬圓、殖銀二十五萬圓となつてゐる、期間は七月十五日から九月五日までの五十日間である

殖銀 本店を初め各支店、信用組合、金融機關、信託、無盡、證券商店、煙草小賣店を通じて全鮮一齊に賣出中であるが七月二十四日現在で既に殖銀受持二十五萬圓の中二十三萬三千圓が飛ぶやうに消化され手持として僅か一萬七千圓といふ素晴しさ、この分では

愛好 者はぐつぐつしてゐると九月末に賣出される第二回までは豆債券の顔を拝めないわけだ、これについて殖銀證券課長渡邊氏は朗かに語る

全く素晴らしい賣行きです、然も現在のところ各種債券との關係から別に積極的に

勸誘 してゐるわけではなく單に希望者たけに賣出してゐてこの有様ですから將來各商店デパート等とタイアップして賣出すといふ抱合せ制度が實施された曉はいくらでも消化出來る

といふまことに力強い……これは一般に……これに金額も一圓で……といふ理由にもよるのでせう、農村でも大變賣上がよいやうで、やはり

銃後 愛國心の一端のあらはれでせう、なほ今日までの賣上成績では京畿道七萬六千圓を筆頭に咸北、慶南、平南、咸南の順序です

二、三日は梅雨模様
但し颱風の心配はない

この二、三日京城地方の天氣がはつきりせず、その上關東地方には颱風禍があつただけ半島のこの空模様は颱風と關係があるかどうか廿四日午後一時京城測候所にきいてみる

關東地方の颱風はけさ東海岸からそのまゝ北海道東海岸へ逃げない、樺太北部へどんどんと突進してゐます、もう朝鮮とは縁が遠くなつたわけです、この二、三日照つたり曇つたり梅雨模様がつゞくでせう

獻金 京城元町二ノ八三醸物商田中林さん(二〇)は廿三日亡母クワさんの忌明けに當り金一封を國防獻金として龍山署へ◇京城孔德町キリスト教會では金泳喆さん外信徒一同が百十圓を國防獻金として龍山署へそれぞれ差出した

なほ前景好漁の見込みで、魚體は例年に比べ肥大で一尾七十匁内外で地場取引一連(廿尾)鮮魚賣りのもの一圓乃至一圓卅錢油イカ製造用のもの一圓卅錢乃至一圓四十錢で天候不良のため主として現在は陣患として運搬船で各地方に搬出してゐる

學生機械化義勇團
八十名を選つて始業式

〃鐵腕の固めで國を護れ〃と、機械化國防協會朝鮮本部が全鮮學徒を打つて一丸とし、若人の腕で鐵壁の技術陣を築きあげる『機械化國防義勇團』結成の準備は先づ京城府往十里町京畿道自動車講習所で府内大學、專門選抜學生八十名に對し夏季休暇を利用して自時間の第一回訓練を實施してゐるが、炎天下に鍛へる學徒の意氣は未來の機械化戰士を目指して力強くまた賴母しいものがある、この好績につゞいて、第一回訓練生高工、醫專、藥專、セ專、惠專、水原高農、城大醫學部八十名の始業式は廿四日午前九時、倭城台恩賜科學館講堂で川岸總聯盟事務局總長、眞崎學務局長(代理)篠田城大總長(代理)松尾軍兵器部長ら來賓列席して擧行された、國民儀禮あつて松原本部長の式辭を三橋次長が代讀、世界情勢下に益々學徒の機械化國防に對する眞劍な鍛錬を促したのち、來賓からそれぞれ祝辭を述べ決意と希望に燃え立つ若人の前途を送つた

始業式を終つてドイツ映畫『落下傘部隊』海外ニュースを鑑賞、三橋次長から訓練中の注意その他を受けて同十時過散會第一回訓練生とともに自動車操縦から講習を受けることになつた【寫眞=始業式】

醉漢電車を止める

廿三日午後九時ごろ京城鐘路三丁目不朗前通りで、電車レールを枕に涼しい顔で寝てゐる男を東大門行電車運轉手が發見、急停車して轢殺一歩手前で無事にすんだがこの男、乘務員たちが必死になつて立退けようとしても頑として動かず、このため後からつゞく電車が廿餘台も立往生、混雑を極めた、鐘路署員が檢束調べると橋北町一二ノ二李應瑞(三四)といふ醉拂ひ者で正氣にかへるまで拘留處分に附した

統制物資を特配
遺家族の營業に親心

應召勇士遺家族の營業權を護つて勇士の心を安ぜようと軍事援護會ではこのほど遺家族等に對する營業權の擁護助成について調査研究した結果應召軍人遺家族に限り統制物資を特別配給することゝなり廿二日附で

内務 殖産、企畫各局部長通牒を各道知事宛送つた

まづ原材料の配給割當については應召軍人たる中小商工業者に對しては統制によつて休失業者を出さないやう配給割當について適當な措置を講じる、但し禁製品の製造に要する物資の

配給 はこの限りでない、また過去の實績によつて配給統制を行ふ物資は應召中の實績がない場合は應召前の實績に基いて配給割當をする、應召商工業者が新に商業または工業組合などに加入する場合はその營業狀態或ひは資力を考慮して加入金などの減免について

便宜 を與へるやう考慮する

此方法によればおそらく應召軍人遺家族の間には休失業者を出さずにすむとであり勇士の後顧の憂ひを斷つものとして期待されてゐる

深夜に騒ぐ
ネオン街廿軒へお灸

青い灯、紅い灯の昔の夢を忘れかねたネオン街の離止を期し京城本町署保安係總動員で廿二日午後十一時から京城本町五丁目、新町一帶に亘る踊り場街の一齊取締りを行つたところ、午後十一時までの制限時間を突破し午前一時ごろまで營業するもの、入口を閉めて内部で騒ぐもの等の不屆者が五十四軒の營業者中カフエー三軒、食堂七軒、おでん屋二軒、飲食店一軒、仕出屋四軒、立飲屋二軒、支那料理屋一軒、合計廿軒に達し、警察署では口先だけの自粛業者に對しては戒告の上始末書を取り、今後を嚴重に戒しめた、本町署の戒告をうけた業者は次の如し

【カフエー】花仙(中野大吉)一富士(渡邊タケ)有明(成濟治)【食堂】紀ノ國(田中ヤエ子)……屋(古川繁等)……さくら(金武レン)大昭(中山節)松月(朴貴祖)トキリ(山田フキ)かいな(熊谷リン)【おでん】むさしや(堀内トシ)百萬圓(坂内浩)【立飲屋】和合屋(朴少女)富士屋(柳景植)【支那料理】新芳閣(王氏)【仕出屋】満月(蘇俊)新町料理部(佐々木庄太郎)夫婦壽司(浦野田太郎)高砂(田中勘次)

巣立つ三十四名
=軍事援護授産所= 和、洋裁科修了式

京城黄金町六にある京城軍事援護授産所では本年度第一回和、洋裁科修了式を廿五日午後一時から行ふが、晴の巣立ちの功成つた三十四名の遺家族達はいまから自立更生と銃後勤勞の念に燃えて雄々しく社會に巣立つ日を待ちわびてゐる

硝子の黒板

手長の子守女 慶北安東邑栗世洞九八生れ朴應祚(一七)は家庭不和から昨年六月ごろ家出、去る十六日から京城西小門町二一円羽才次郎さん方へ子守女として雇はれたが廿二日朝七時ごろ主人の金卅圓を窃取、丁子屋で着物を新調逃げ支度をしてゐるところを西大門署員に捕へられた

イカ漁に沸く鬱陵島

【大邱電話】鬱陵島のイカ漁は七月初旬から漁獲を開始、全漁船あげてこれに從事、鯖延繩漁船まで中旬以後はこれに轉換し全島イカ一色となつて活躍してゐるが廿日現在における漁獲は總數量七十六萬七百四十尾、金額にして二萬六千三百二十七圓に達した、最近の出漁船は毎日百二十乃至百三十隻一日十四萬尾乃至二十萬尾の水揚げである

專賣局獨身寮
苑南町に新築

專賣局員の住宅難を救はうとかねてから京城苑南町に新築中の專賣局獨身寮は内部の修理、設備がやうやく完成、廿六日から獨身の職員を收容する、木下庶務課長を舎監として寮生の團體生活訓練を行ふが、差しあたり州名を收容する、なほ專賣局ではこの外に大邱、全州に八月上旬、平壤、清津にもこの秋までに專賣寮を開設する

賭博を黙認
料理屋など二軒營業停止

不良料理屋、飲食店二軒が廿四日京畿道保安課から營業許可取消處分に附せられた

▲京城府本町二ノ九三立京こと平田リヨは昨年十一月から木村某など數名の常習賭博者に一階客室兩夾を提供、花札を使用して賭博を開帳し本年六月當局に發覺されるまで前後廿六回に亘つて犯罪を黙過してゐたもの

▲京城府明治町二ノ八二南山莊こと金相圭は喫茶店を營業し本年二月四日府内瑞麟町東拓社員大谷憲治なるものに二萬三千圓で營業を無許可讓渡したが大谷は社金横領の廉で京畿道刑事課に檢擧されたので金は一應大谷うり讓渡金を返濟して營業を繼續してゐたもので營業無許可讓渡により營業取消

各地共減水
内地の颱風禍

【東京電話】颱風一過と共に各地方共減水中であるが二十四日午前内務省警保局に達した各地のその後の被害狀況は左の通りである

▲宮城縣死者四、負傷者二、家屋被害全壊二〇、半壊五、流失二七、冠水田三〇、〇〇〇町歩、同畑一〇、〇〇〇町歩、堤防決潰四九ケ所、橋梁流失三五、北上川本流はなほ危險狀態にあり嚴戒中

▲福島縣死者一〇、負傷者一、行方不明一九、家屋被害全壊三八、堤防決潰一四九、冠水田九、三六九町歩、同畑四、四三二町歩

▲栃木縣冠水田一、三三二町歩埋沒田三一二町歩冠水畑二、四二二町歩、埋沒畑一四町歩、桑園冠水田三八六町歩、死者一名増加

歸らぬ子供

京城府嘉會町七平沼炳孝さん二女賢淑ちゃん(一〇)は去る廿二日朝八時ごろ遊びに出たまゝ翌廿三日夜になつても歸らないので鍾路署に搜査願を提出した

賢淑ちゃんは精神異常で十歳になつてもなほ言語不通、家出當時は上衣を脱ぎ下衣のまゝであつた【寫眞=失踪した賢淑ちゃん】

廿四日朝の氣象概況

高氣壓はオホツク海より樺太にありその勢力は沿海州西に延びて北鮮に擴がつてをり又本邦の南東方洋上にも高氣壓がある、低氣壓は滿洲北西部黄河下流域南支那に夫れも弱いものがあり、颱風は北海道の東方洋上に去つた、滿洲は曇つて諸所俄雨北支那は晴揚子江流域は晴曇區々だが下流域では降雨してゐる、朝鮮は雨又は曇となつてゐる、内地は晴たり曇つたりしてゐる、鮮内の氣溫は平年に比し東側は二度乃至六度、西側は一度乃至三度孰れも低い

京城地方【今晩、明日】曇俄雨、今朝最低氣溫一九度五分正午廿六度一【昨日】最高氣溫二九度七分、最低氣溫二〇度四分

文化

無我愛（上）

伊藤證信

山村耕花氏筆

無我愛を唱へ續けて卅七年、私はもと〳〵佐家、少年時代に佛門に入り、眞宗大谷派の佛教專門學校に學んだが、既成佛教に慊らず、あれこれと教理に疑問を抱き、やうやく頓悟徹底したといふか無我愛の眞理に到達することが出來た。

無我愛とは絶對歸依の精神によつて、生活と大自然と一枚になり所謂主客一如、無我に徹し、宏大無邊の愛に生きるといふ意味である。既成佛教の無氣力を衝き眞に日本の現實を救ふ宗教を確立するといふ念願と國家、社會、他人のための宗教愛の宏通のために戰つて來た。無我は佛教傳來の空の觀想に通じ、愛はキリスト教の愛に通ずるが、消極的にいへば無我、積極的にいへば愛、無我と愛とは結局一つのものである。しかし、私のいふ無我愛の悟りは一躍に現在の境地に達したのではないあらゆる思想の發展過程、體驗と同じく、私の宗教的體驗のいはば歷史的な經過の發展のうちに論理的に形成されて來たものだ。

明治三十七年から三十八年にかけて、私が無我愛の體驗を發表した時は、恰度日露大戰をうけて日本精神の內省期ともいふべき時代で、私は人格主義を唱へて、如何にすれば人間は個人的に修養し家を治めることが出來るかを說き、個人の魂の淨化、人間完成への探究に精進した。この思想生活が約十年繼續された頃、世界の思潮はまづ〳〵個人主義より民主主義へと動き、思想動搖の極まるところ歐洲大戰の勃發となつたが、戰後洋の東西を問はず經濟と絶つて來た社會主義運動の波にまづ〳〵思想惡化し、勞資の對立は激化するばかりであつた。この時私は無我愛の實踐も個々の人格の完成といつた行き方では駄目だといふことに氣づき、社會本位的な社會道德思想の確立へ重心を置き、雜誌『精神運動』を發刊して健全なる社會思想防衞のために精神啓蒙に努めて來た。

ところが、私の心境に一大轉機を劃したのは、昭和六年の滿洲事變前後の新たなる危機の到來であつた。その時、眞に日本的精神の偉大さへの自覺を得たのであつた。個人の身を修め家を齊へ、社會生活を圓滿に、共同その美を發揮して行けるには、個と全とを同時に完成せしめ得る國家の強力無比な力を獲得し、實に日本國民を護る實力は日本國の眞髓に徹して、國體の尊嚴に今更ながら驚き、私の唱導する無我愛の眞理も我國では肇國以來君民一體、國家の[illegible]徵の中に嚴として實踐されて來てゐることを悟り、私は眞に恥しかつた。國家の力に隨順し、國家の繼承に從つて事を行へば我々は個人として、社會人として眞に生きることが出來るのだと、ハッキリ知ることが出來たのである。

明滅燈　正しく見る力

或る映畫が封切られると、その作品をめぐつて當ても無く語り傳へられ、勝手な主觀から腕を捥ぎ足を折つて不具にした上、纏めることなく一覽表の中へミイラとして押込めて仕舞ふのが現在の映畫批評ではあるまいか。かゝる作品の附けは、觀客者の鑑賞力の缺困を證する何物でもない、須べからく今日における映畫なり一般藝術作品を批評せんとする者は、明瞭に而も客觀的に物を觀る能力、即ち評價に先立つて先づ作品の形式と內容を貫ふことなく正しく觀る能力を養ひたい（京城三越仕入部主任　平賀信一郎）

躾の根本は〝愛〟

親も子も心はこゝに結ばれる

總督府編輯課長　島田牛稚

人間の幸福は豐富な富や高貴な地位にあるのではなく、子供達に惠まれてゐることにあるのです。どんなに貧しい生活をしてゐても、賢く正しい良い子をもつた親は大手を振つて人前にも出られるわけです

……◇……

さて人の子の親となつては先づ親となり得たことを感謝すると共に親としての務めを完全につくすことです。こゝにいふ親としての務めとは申すまでもなく、その育て方、躾け方、進んでは教育の仕方を立派になしとげることであります。「一人の良母は百人の教師に値す」といふ言葉がありますが、古今東西を問はず良母のもとには確かに立派な子供が育つてゐます。そこで立派な子供を育てるための基になる躾の根本は『愛』にあると思ひます。愛のないところに教育はなく、愛を缺く家庭に立派な子供が育つためしはありません

……◇……

父親は子供に對して權威を保ち、母親はどこまでもやさしくて慈しみのある愛の心で子供を躾けることです。また子供も天上天下一番大切なものは『お母さん』で、たとへ世の中のすべての人から除外されても、家へ歸つて抱きかへてもらへる一人のお母さんへあれば子供は滿足であるはずです、反對に世の中の人々がどんなにちやほや大事にしてくれても、肝腎なお母さんの心が石の樣に冷たくてあたゝかい愛に缺けてゐては、その子供は一生不幸になつてしまひます。母性愛はどこまでも求めるところなく施しの愛であつて美醜によつて愛の差別が生ずるわけのものではありません。賢い子は愛し、不肖な子供は憎しみ、馬鹿な子ほど可愛く、片輪の子ほどいとしいといふのが本當の母の慈愛、母性の心情であるはずです。かういふ母親の愛情こそ吾々人間の上に根強く植ゑ込まれ滲み込んで『母』といふ言葉一つに無限の感激を覺えるのです。このやうに尊く強い愛を持つてゐる世のお母樣達よ、これからの日本の國を擔つて立つべき第二國民の養成に充分に盡してもらひたいのです（談）

朝鮮の釣を語る

投網から轉向の辯

朝鮮殖銀行外務課長　都甲岩太郎

投網は相當以前からやつてゐたが、血氣の時代と違つて最近少し身體にこたへるやうになつたので、昨年の秋から釣りの方に轉向した。投網の豪快で男性的な趣味に比べて、最初は纖細な技巧を要する釣魚の方はどちらかといふと輕蔑してゐたが、始めてみるととたんにファンになり病膏肓に入つてしまつたといふ譯だ。しかし色々な趣味や遊びも若い時代と違つて反省し無茶はやらなくなり、釣りについても考へさせられることが多い。

自分の趣味についてとやかくいふのは少し面映い氣もするが、釣り趣味が普及して盛大になつたことは大變結構だと思ひつつも最近の釣り熱はやゝ行過ぎの感がないでもない。竿や小道具に贅を盡して高價を誇るといふことも、趣味道樂の道とはいへ、時局柄資源涵養といふ意味からも少々遠慮したいし、餘暇に溺り過ぎて職域向上の精神が無になる嫌ひもあるかと思はれる。釣りは竹を切つて裏の小川に出かけるといつた素朴で牧歌的な昔の精神を復活させたいものである。すきな道なら致し方もないが、釣りといへば朝も早く夜は遲くしかも日曜日など……

家庭メモ

脫脂綿の見分け方

脫脂綿は綿の實から採つた纖維を脫脂して作つたものですが、若干手順の一部を省略したり、再製品ではないかと疑惑のある場合は次のやうにして簡單に見分けられます

眞白い筈の綿に色がついてゐたり、塊が澤山まじつてゐるものはよくない綿です、なほ綿を少しつまみ、水の上に靜かに綿を浮かせてみますと、良品は直に水を吸つて沈みますが惡いものは脫脂が不充分ですから中々沈みません

食物の風通しに

日の當らない風通しのよい場所に、天井からつり棚を作りますと食物の保存上中々重寶なものですが、棚代りに繩でも結構です、有合せの繩に、ぐらつかぬやうに四ケ所位紐を結び、上で一緒にして掛けられるやうに結んでおきますこれで釘さへ打つてあれば場所は移動出來ますし、中々重寶します

調理台

茄子の冷汁

お暑い折の冷汁は食慾をそゝるものです位のまゝの味噌を直徑七分位に丸め炭火でさつと焦目のつく程度に燒いてから擂鉢で擂り煮出汁でのばして普通の味噌汁を作り出來るだけ冷くしておきます、別に燒き茄子の皮を剝いて二分厚の輪切りとし、茗荷はせん切りとしてさらしておき、この二品をお碗によそつた上から冷汁をかけてすゝめます

野菜のトマト煮

干ざく切りに、茄子は縱に四つ割りに、隱元は一寸長さに、トマトは皮をとつてぶつ切りに、キャベツは粗いせん切りにして味つけに豚の細切れを少し用意します

鍋に油を少々煮立てピーマンをのぞいて全部入れて炒め煮出汁をさして煮込み最後にピーマンを入れ鹽、胡椒少々の醬油で味を調へます好みによつては水溶き片栗粉を加へどろりとさせても結構です

オーケー夏の獨立公演

國語で押通すハリキリ方

◇……朝鮮樂劇團の明治座における夏の公演は、映畫なしの獨立公演として府民館以來の出し物であり、第一部は『リズムの饗宴』五曲、第二部はサウンドレヴュー『落花三千』九景、第三部は歌劇『海の幸福』八齣とから成つてゐる

◇……今度の出し物は前月のアトラクション『紅薔薇の夢』に比べて何れも本腰を入れてゐるが特にこの樂劇團が全場面を國語で押通し、わづかに點景的にのみ朝鮮語を使つてゐる見識と努力には敬服せざるを得ない

◇……朝鮮樂劇團といふ名に囚はれて內地人の中には、朝鮮語ばかりが氾濫するレヴユウ劇か何かのやうに獨りぎめして、食はず嫌ひの者もあるやうだが、立派な國語レヴユウであり、それをまた大部分の半島人觀客も喜びながら樂しんでゐるところにも內鮮一體の第一歩が見られる

◇……こゝではやはり音樂、殊に管絃樂が光つてゐる、第一部の莊重華麗な序曲に開いて、第二部に『落花三千』を廻したのは二日目からだと聞いたが、その方がよろしい。元來が哀史であるものを、こゝまで色と音と形によつてレヴユウ化した努は多とするが、今度の出し物では寧ろ第三部の『海の幸福』が呼び物の形である（ＯＡ生）＝寫眞＝『落花三千』の李俊嬉（右）と洪淸子

總督府學務局推薦指定映畫

總督府學務局選定による兒童生徒向映畫中七月一日から同十五日までの分が次の三種に決定した

◇劇映畫日活作品『愛の一家』＝寫眞＝深い北國を背景に一音樂教師の家庭生活を描いたもので父親を中心に暖かい家庭愛に培はれる家族達の生活が感銘深く表現され家庭教育への理解を示してゐる

◇同大都作品『小國民』＝一つの中流家庭に育つ二人の少年の微笑ましい交情がその兩親の深い愛情を背景として描かれてゐる

◇同大都作品『杉野兵曹長の妻』＝夫の戰死後あらゆる辛酸に耐へて獨力獨行、三人の遺兒を育て上げるまでの奮鬪の姿を描いたもので、教育上極めて意義深き作

なほ『愛の一家』は全卷を通して眞面目な企畫と製作態度が窺はれ特に家庭教育上有意義なる點を認められ、總督府推薦映畫になつた

以上の觀賞指定は『愛の一家』男女中等學校『小國民』國民學校低學年『杉野兵曹長の妻』國民學校高學年及中等學校となつてゐる

次週番組

東寶文化劇場（廿七日から廿九日まで）▲佛ジエネラル作品、ピエール・シユナール監督、ピエール・フランシャール、アリボール主演『罪と罰』

京城寶塚劇場　廿八日から卅日まで（但し晝だけ）▲コロムビア作品、ジョウ・Ｆブラウン主演『ブラウンのＧメン』▲パラマウント作品、ハロルド・ロイド主演『ロイドの牛乳屋』

京城映畫劇場（卅一日から六日まで）▲新興東京作品、沼波功雄監督、眞山くみ子、若原雅夫、姉路みさ主演『素晴らしき結婚』▲新興東京作品、藤井貢・眞山くみ子主演『結婚眞劍勝負』

今晩のラジオ

▲六時世界行進曲集（東）▲六時卅分講演（東）八紘理一▲七時廿分國力總力の時間（京）▲七時卅分盆踊り唄をたづねて（東）日本放送合唱團▲七時四十分大陸文化講座（城）鈴木武雄▲八時軍事報道（東）古橋才次郎▲八時十分國民行進譜（大）大阪市音樂隊外▲八時五十分鮮滿交換放送（城・哈）

文化だより

婦人常識

もやし栽培　一週間で收穫

空地がなくても、どんなに狹いところでも出來るのはもやしです、もやしはビタミンＣを多量に含み榮養百パーセントで、趣味としてもなかなかたのしいものです、そこでもやしにする豆は、大豆小豆、蕎麥、大根など色々ありますが、大豆のもやしについて申上げませう

もやしをつくるには、石炭箱、その他の空箱の底に穴をあけて、水はけをつくり、その中に小石を二—三寸の厚さに並べ、その上に水洗ひした砂を一、二寸敷き、如露で充分に灌水した後に表面を壓しつけて平にその上に播種します

豆は一晩水につけて、それを砂の上に並べ手のひらでおしつけて豆と砂とを密着させ、更に砂を三分ぐらゐ上からかけて、よくおしつけ、灌水してこもを二重にして覆ひ、光線の當らぬやうにして日陰に置き、汲み置きの水を砂を崩さぬやうにその上からかけますと、今でしたら一週間で立派なもやしが出來上ります

冬は發芽に手間取りますから、はじめの二日ぐらゐは灌水も微溫湯を朝夕與へ、あとはあたたかい井戸水をそゝぐやうにしますと、二週間ぐらゐで穫れます

紙上病院

汗が出て困る

【問】時計修理者ですが一寸仕事をやりだすと手に汗が出て困ります（其の理由は仕事不自由、道具、機械に錆付く爲）根本的療法はないですか、發汗止め藥はどんな藥がありますか、又、副作用は如何（Ｍ讀者）

【答】それは限局性多汗症だと思はれます、本病の療法としては一〇%の『サリチール』酸澱粉の撒布或は[illegible]二、滑石一〇、〇或は『サリチール』酸五、〇硼酸一〇、〇酒石酸一〇、〇又は酸化亞鉛四〇、〇滑石四〇、〇等の撒布もよいのであります、又食鹽水（食鹽五〇、〇に水一〇〇〇、〇）を以て洗拭することもあります、內服藥としては硫酸（アトロピン）等が用ひられます、又『レントゲン』照射も效果あることになつてゐます（本田博士）

片手が上らぬ

【問】五十歲の女片手が上へ上らず後へ廻りませぬので髮を結ふ事も帶をしめる事も困難です、動かさなければ別に痛みはありませぬが、だるくて氣持が惡いのです、肩と平行にまであげるといつて高い處をおさへて見ても何ともありませぬ、三週間ほど前からお灸をして居ますが別に反應はありませぬ、如何なる手當をすればよろしいでせう、最も昨年神經痛で腰が弱くて溫泉に行き腰の方は只今はすつかり……

不連續線

樹蔭

官廳の晝休み、裏の樹蔭に寢ころんで、澄みわたるともなき大空を仰ぎながら、ワイシャツの腕をはだけて入れる風に、汗の滴は快く消されて行く。

『靜かだな』

『うん。これで戰時下といふんだから、勿體ないみたいだな』

若い二人が囁き合ふ。

『一度、南洋へ行つて見たいな』

『東亞共榮圈視察といふやつか』

一人がごろりと寢返りを打つて

『金があればだよ』

『ふゝゝ。金なんて緣がないよ』

『報國債券といふ手がある』

どこかで誰かがキャッチ・ボールでもやつてゐるらしい。キャッチ・ミットに入るボールの音が、眠さうに聞えて來る。

『當らないとも限らないからね』

『うん。それは當るさ』

『當れば、どんなに嬉しいかな』

さういつた途端に、その一人が『あッ』と叫んで起き上つた。誰が投げたのか、スポンヂ・ボールが、そこに轉がつてゐた。

南海俠勇傳（37）

寶井馬琴　演　小松崎恒方　畫

飛散る小島

……瀰々たる海上に、一物の痕跡も止めません。恐ろしい威力の火藥があればあるもので、作良先生は立花總理と顏見合せ、ニッコリと會心の笑を浮べ、

『ア、大丈夫だ。立派なものだ、これならばいざといふ場合、英佛の艦隊を相手にしても、充分に追拂ふことが出來る』

と、申しました。先生の滿足推して知るべしであります。扨てこれが濟みますと、

『これからは大風砲で、大爆烈彈を發射する試驗をします』

と、いふことになつた。風砲といふのは口徑一尺あまり、長さは二間半にも及んでをります。可なり大きなものではありますが、普通の大砲のやうに、銃身が厚くはありません。從つて重くもない。……

社告・廣告